椙山女学園大学　出張講義のキーワード一覧

学部	学科名	出張講義のキーワード				
生活科学部	管理栄養学科	管理栄養士	健康	栄養	食品	生活習慣
	生活環境デザイン学科	ものづくり	デザイン	ファッション	テキスタイル	室内空間
		色彩	照明	都市空間	空間設計	
外国語学部	英語英米学科	言語学	英語教育	英語圏文化	異文化コミュニケーション	人種差別
	国際教養学科	地球規模の課題解決				
人間関係学部	人間共生学科	共生	人間関係	多様性	ジェンダー	LGBTQ
		女性	男女共同参画	子ども	福祉	体験
	心理学科	性格	カウンセリング	コミュニケーション	心の発達	認知と行動
情報社会学部	情報デザイン学科	ICT	AI	DX	プログラミング	情報処理
		ビッグデータ	デザイン	デジタルコンテンツ	図書館・博物館	
	現代社会学科	メディア	映像制作	観光	まちづくり	SDGs
		多文化共生				
現代マネジメント学部	現代マネジメント学科	マネジメント	ビジネス	経営	会計	マーケティング
		商品企画	経済	金融	地方自治	
教育学部	子ども発達学科	学習	遊び	成長	発達心理	教科指導
		学級経営	特別支援教育	異文化間教育	福祉	保健
看護学部	看護学科	からだのしくみ	健康生活とセルフケア	看護の世界	病気の話	豊かな人間関係
		災害医療と備え	人間の発達			
		1	2	3	4	5

オンライン	対面	出張講義題目	講義概要	担当者
	○	病気の予防と食事	わが国では、食生活の欧米化や運動不足により生活習慣病が増加しており、超高齢社会を迎えた現在、生活習慣病を予防し国民の健康寿命の延伸を進めていくことは国の重要課題となっています。生活習慣の中でも特に日本人の食生活においては、最近は若年者（20～30歳代）で朝食の欠食や野菜摂取不足の割合が多く、このまま年齢を重ね中高年になると、がんや心臓病、脳卒中、糖尿病など生活習慣病のリスクが高くなる可能性があります。ほかにも日本人の特徴として食塩の摂取量が多いことも、生活習慣病のリスクを高める要因になることから懸念の一つとされています。さらに最近では、若年女性の「やせ」も問題になっており、多くの健康問題のリスクを高めるだけでなく、「次世代の子ども」に対する健康影響の報告もあることから懸念されています。以上の課題を解決するために、どのようなことに気を付けて食生活を送ればいいのか、これまでの研究報告などから具体例をあげてお話します。	生活科学部 管理栄養学科 及川 佐枝子
○	○	キレイと若々しさを保つための栄養学	老化は誰にでも起こりうる生命現象であり、私たちは老化から逃れることができません。しかし、老化の進行スピードは食生活などの生活習慣を見直すことによって遅くする事が可能です。本講義では、栄養学的な視点からみた老化予防について皆さんと一緒に考えたいと思います。 必要な機材：プロジェクター、スクリーン	生活科学部 管理栄養学科 大口 健司
	○	ベジタリアンの栄養	国民が日常的に食べている食品は、多種多様であり、食事はバランスよく食べること、好き嫌いせず食べることなどが広く知られている。2022年9月ベジタリアンまたはビーガンに適した加工食品の日本農林規格JAS0025が制定されました。ベジタリアンの栄養について考えてみましょう。 出張可能曜日：相談次第 回数・日数：1回45～60分	生活科学部 管理栄養学科 加賀谷 みえ子
	○	病院で働く管理栄養士に必要な能力	管理栄養士の職場は様々ありますが、最近は、病院で働く管理栄養士が大きく注目されています。 病院で働くことは、患者さんの栄養管理をしっかりと行って、病気からの回復を助けることです。 こうした病院管理栄養士に必要な、そして、求められている能力は何かを、講義で学んでいきましょう。 出講可能曜日：木曜日、金曜日のいずれも午後（１回、４５～６０分） 必要な機材：プロジェクター、スクリーン	生活科学部 管理栄養学科 加藤 昌彦
○	○	給食と食中毒について	誰もが食べたことのある給食は、さまざまな衛生管理のもとに調理されています。しかし、衛生的に調理をされていても毎年のように集団食中毒がおこり、大規模な事故になっています。安全でおいしい給食を提供するために必要なこと、また食中毒はどんなことで起こりやすいのかなど給食と衛生管理についてお話します。 出講可能曜日：：相談次第 必要な機材：プロジェクター、スクリーン	生活科学部 管理栄養学科 加藤美穂
	○	ヒトの生活と微生物との関わり	ヒトの生活と微生物はとても密接な関係性を築いています。良いことに目を向ければ、納豆、味噌やヨーグルトなどの発酵食品の生産には微生物が欠かせません。悪いことに目を向ければ、食中毒や感染症の原因となっています。講義を通して、ヒトと微生物の密接な関わり合いを感じてほしいと思います。 出張可能曜日：要相談 必要な機材：プロジェクター、スクリーン	生活科学部 管理栄養学科 門屋 亨介
○	○	栄養状態はどのように測る？	栄養状態って一体どうやって測るのだろう？「良い栄養状態」であるのかを判断するために、さまざまな栄養状態の測り方を説明し、実際に授業で使用している測定方法・測定機器などをご紹介します。 出張可能曜日：要相談 対象：高校生 必要な機材：プロジェクター、スクリーン	生活科学部 管理栄養学科 小多 沙知
○	○	役に立つ医学・健康情報の集め方	現代には、様々な健康に関する情報があふれています。栄養や食生活の分野にも真偽不明な情報がインターネットやＳＮＳ上に数多く存在しています。その膨大な情報のうち何を信じればいいのか、あるいは何を信じてはいけないのでしょうか。現代人は、そのような情報の収集と判断力（これを「健康情報リテラシー」と言います）を持つことがとても大切だと言われています。この講義では、そのための基本的な考え方をお伝えします。管理栄養士をはじめとする保健・医療関係の仕事は、自らが専門的な知識を持つだけでなく、その専門知識を活かして人々を正しい方向に誘導するという教育者としての面を持つ職種です。ですから、これらの道を目指す人は、そのため基礎知識を今から学んでいきましょう。 出講可能曜日：要相談となります（本務に支障がない限りは可） 回数・日数：１回45分～90分 場所：オンライン、または本学でも相手校でも可能 対象：高校生、一般の人 必要な機材：プロジェクター、スクリーン等	生活科学部 管理栄養学科 古田 真司

オンライン	対面	出張講義題目	講義概要	担当者
	○	健康的なダイエットとは？	思春期は成長が著しい時期であるため、身長や体重など体格が大きく変化していきます。また、活動も自主的な社会への接点も増え、様々な影響を受けやすい時期です。この講義では、スポーツなどとの活動との関連も合わせてダイエットを取り上げ、ディスカッションを中心にそれぞれの考え方や解決方法を模索していきます。 対象：中学生、高校生 必要な機材：プロジェクター、スクリーン	生活科学部 管理栄養学科 三田 有紀子
○	○	食と脳から肥満の謎を探る	私達の健康は、日々の食事と、摂取した栄養素を体で巧く利用することによって維持されています。この調節には、脳、消化管、肝臓、脂肪組織など多くの臓器を介したネットワークが関わっています。例えば、脂肪細胞から産生されるレプチンと呼ばれるたんぱく質は、脳に働いて摂食量を抑えると共に、摂取した栄養素の利用を筋肉などで高め、体重を維持します。しかし、何らかの原因で食べ過ぎると脳の一部で炎症が起こり、その結果、レプチンが働かなくなって過食が止まらなくなります。近年では、小腸から分泌されるある種の小さなたんぱく質が、やはり脳に働いて満腹感を作り出すことも明らかとなって来ました。このホルモンの働きを模倣した薬は、抗肥満薬として世界中で使用されており、肥満治療も大きく変わりつつあります。本講義では、NHK「ヴィランの言い分」でお話ししたレプチンの話に加えて、最新の抗肥満薬について紹介し、食における脳とそのネットワークの重要性をお話します。 出講可能曜日：相談次第 回数・日数：1回45～60分、合計1-2回 対象：高校生、一般 必要な機材：プロジェクター、スクリーン	生活科学部 管理栄養学科 箕越靖彦
	○	栄養によって身体の性質は変わる？	ヒトの形質（性質）は、遺伝子の設計図によって決まっています。しかし、遺伝子が全く同一である一卵性双生児は、身長や容姿などの形質は非常に良く似ていますが、病気を発症するかどうかなどは大きく異なることがわかっています。この講義では、栄養のからだの性質・健康における重要性を概説します。 出張可能曜日：要相談 必要な機材：プロジェクター、スクリーン	生活科学部 管理栄養学科 本山 昇
○	○	食べものを科学的に見つめてみる	スイカ、トマト、イチゴ、肉…赤い食べ物はいろいろありますが、どんな成分のせいで赤く見えるのでしょうか？トウガラシ、胡椒、ダイコンおろし、わさび…辛い食べ物はいろいろありますが、どんな成分がどんな風に辛さを私たちに感じさせているのでしょうか？ 食べ物の成分を科学的に知ると、毎日の食が美味しいだけではなく、何より面白くなります。役に立つこともあります。食品を科（化）学的に見つめるそんな学問、「食品学」、「食品化学」について紹介します。 出張可能日：都合がつけばいつでも可 必要な機材：プロジェクター、スクリーン	生活科学部 管理栄養学科 保田 倫子
○	○	元気な高齢者になるために！	成長期の食事はからだを維持するため、成長・発達のためにとても重要です。成長期の特徴をを踏まえた食生活のあり方について紹介します。また、今の生活習慣、食習慣はその後に大きく影響します。元気で健康に過ごすための食生活を考えてもらいます。 出講可能曜日：要相談 必要な機材：プロジェクター、スクリーン	生活科学部 管理栄養学科 山田 紀子
○	○	持続可能な暮らしを考える	日本の住宅は、現在約60％が木造であり、過去約90％近くあったのに対して非木造化が進んでいます。一方で、近年SDGs 目標達成のために、脱炭素をめざした木造や、木質化した建物が世界的 にも注目されています。増加している非木造化住宅の現状と、何故木造や木質化された建物が地球環境に優しいのかを説明します。今後、持続可能な暮らしを目指して何ができるかについて一緒に考えてみましょう。　出講可能曜日：応相談 回数・日数：応相談 場所：本学、相手校　どちらでも可 対象：高校生 必要な機材：プロジェクタ、スクリーン	生活科学部生活環境デザイン学科 秋田美穂
○	○	フランスの建築の楽しみ方	教会・宮殿・城郭等の歴史的建築物から近代建築まで、フランスにはたくさん魅力的な建築物があります。いつかフランスに旅行に行くときに役立つよう、フランスの社会的・文化的背景も解説しながらたくさんの写真や動画と共に建築をご紹介します。　出講可能曜日：応相談 回数・日数：応相談(柔軟に対応いたします) 場所：本学、相手校　どちらでも可 対象：高校生、一般も可 必要な機材：プロジェクタ、スクリーン	生活科学部 生活環境デザイン学科 阿部 順子
	○	つるぴか・ざらふわの素材を使って部屋をコーディネートしてみよう!	インテリア学ぶうえでは部屋を構成する6面（床・壁・天井）の素材感を考えることが必要です。本授業ではひとりずつ簡単な模型をつくりながら、様々な素材を使った時の部屋の雰囲気を考えていきます。空間をつくるうえでインテリア果たす役割を理解することを目指します。 出講可能曜日：応相談　回数・日数：45～90分　場所：本学、相手校　どちらでも可 対象：小学生（高学年）、中学生、高校生、一般も可　必要な機材：プロジェクタ、スクリーン	生活科学部 生活環境デザイン学科 井澤 幸

オンライン	対面	出張講義題目	講義概要	担当者
○	○	生活に活かす色彩学	私たちの身近にある色は、人に対して心理的、生理的な影響を及ぼす力をもっています。色は、上手に使えば快適な生活に貢献しますが、使い方によって不快なものになってしまいます。この授業では色の知覚とカラーユニバーサルデザイン、さらにカラーコーディネートの基本的ルールなどを解説しますので、暮らしの中のいろいろな場面で役立てていただきたい。 出講可能曜日：前期　木、土　後期　水、土 回数・日数：１回　45～90分 場所：本学、相手校　どちらでも可 対象：高校生、一般も可 必要な機材：プロジェクター、スクリーン	生活科学部 生活環境デザイン学科 石原 久代
	○	布の風合い	生活に身近な布の風合いについて考えます。衣服用のさまざまな繊維からなる布をさわってもらい、風合いの違いを体感します。布の風合いの違いや良い布とはどのような布か、さらにこれを評価する方法を紹介します。 出講可能曜日：前期　水　後期　水 回数・日数：１回　45～60分 対象：高校生 場所：本学、相手校　どちらでも可 必要な機材：プロジェクター、スクリーン	生活科学部 生活環境デザイン学科 井上 尚子
○	○	人間の暮らしと住宅	住宅は、家族構成とその変化、国、地域などさまざまな条件の影響を受ける一方で、人間社会に共通した行為を受け入れる器でもあります。また、住宅に求められる「性能」は、災害等からの安全性、環境面での快適性など多岐にわたります。 こうした視点から、暮らしと住宅の関係や、地球環境に配慮した暮らし方・住宅の計画について解説します。 出講可能曜日：前期 木、金(一部不可)　後期 水午前、木午後 回数・日数：1回　４５～９０分 場所：本学、相手校　どちらでも可 対象：高校生、一般も可 必要な機材：プロジェクタ、スクリーン	生活科学部 生活環境デザイン学科 川野 紀江
	○	体感温度による快適な温熱環境の創造と制御	環境の移ろいやながれの変化を調節することで、人間は快適な環境をつくる行動をとっています。季節の節目には節句があり、節供と表現され、年中行事として五節供があります。日本の文化では、環境の変化を季節の移り変わりとして大きく捉えてきました。環境の移ろいや文化的な背景、環境刺激の受容などが、体温調節行動と結びつき、体感温度を変えることになります。自然環境から隔絶するような環境に身を置くよりも、積極的に自然環境を取り入れた開放的な環境に身を置くことも必要なことと考えられます。そこで、住まいの環境が環境共生へと大きく変化するながれのなかで、住まいの質や設備の高度化にみるSDGs的な思考と省エネルギー行動との関係を解説します。 出講可能曜日：要相談 回数・日数：45-90分/回 必要な機材：プロジェクターとスクリーン 場所：本学でも相手校でも可 対象：全ての対象者	生活科学部 生活環境デザイン学科 藏澄 美仁
○	○	安全・安心な建物の設計	エネルギーをみんなに。そしてクリーンに：循環型資源である木材の利用による地球環境保護への貢献 産業と技術革新の基盤を作ろう：環境に優しく耐震性にも優れた木質材料による建物を都市に建設するための研究 住み続けられるまちづくりを：都市の防災力を向上させるため、災害前に地域のリスクを知り、備える 陸の豊かさも守ろう：「木材利用＝環境破壊」ではなく「伐って、使って、植えて、育てる」という計画的なサイクルを進めることで未来につながる森林の持続的な循環の構築	生活科学部 生活環境デザイン学科 清水 秀丸
○	○	建築物のデザインってどうやって考えるの？	建築士は建物を設計し、工事の監理をする仕事です。建築物を設計するために、建築士がどのようなことを行っているのか、何を考えているのかを実例を交えながらそのプロセスを紹介します。建築士の仕事を身近に感じてもらうことで、建築物の見方が変わるかもしれません。 出講可能曜日：応相談 回数・日数：１回　45-60分 場所：本学、相手校　どちらでも可 対象：高校生 必要な機材：プロジェクタ、スクリーン	生活科学部 生活環境デザイン学科 髙橋 里佳

オンライン	対面	出張講義題目	講義概要	担当者
	○	身近なプラスチック加工の話	私たち身の回りには数々のプラスチック製品があふれています。しかし、その製品を「どのように作ったのか」については、あまり知られておりません。本講義では様々な加工技術と、製品デザインの関係を分かりやすく紹介いたします。この講義を受けるとプラスチック製品の、ものの見方が変わることを確信しています。 出講可能曜日：月曜日 回数・日数：１回　９０分 場所：本学 対象：高校生	生活科学部 生活環境デザイン学科 滝本 成人
○	○	インスタ映えから考える空間デザイン	みなさんにとって、SNSにアップしたいと思う空間デザインとはどのようなものでしょうか？キラキラしたフォトジェニックな空間でしょうか？古民家のようなエモい空間でしょうか？ここでは、「白」や「侘び寂び」などの日本の伝統的な表現から、現代の空間デザインまでの流れについて解説しながら、みなさんと一緒にインスタ映えと空間デザインの関係について考えてみたいと思います。 出講可能曜日：応相談 回数・日数：応相談(柔軟に対応いたします) 場所：本学、相手校　どちらでも可 対象：高校生、一般も可 必要な機材：プロジェクタ、スクリーン	生活科学部 生活環境デザイン学科 竹田 和行
○	○	暮らしの中の染色	服にはどのようにして色や柄が付けられているのか。それを考えるにあたっては、「糸へん」と呼ばれる繊維産業において「染色」工程が「さんずいへん」であることが大きなヒントになります。色がなぜ染まるのか、染まった色は洗濯でなぜ落ちてしまわないのかなどについての本質を解説します。これら基本をおさえ、家庭で簡単に体験できる染色についても紹介します。 出講可能曜日：応相談 回数・日数：１回　６０～９０分　（調整可能） 場所：本学、相手校　どちらでも可 対象：高校生、一般も可 必要な機材：プロジェクタ、スクリーン	生活科学部 生活環境デザイン学科 解野 誠司
○	○	デザインと感性	モノや空間をデザインする際には、デザイナーの感性も大切な部分です。身の回りにあるモノや空間が創り上げられる際に、どのような感性が活かされているのかについて、実際のモノや空間を示しながら、解説します。 出講可能曜日：応相談 回数・日数：１回　９０分程度（応相談） 場所：本学、相手校　どちらでも可 対象：高校生、一般も可 必要な機材：プロジェクタ、スクリーン	生活科学部 生活環境デザイン学科 橋本 雅好
○	○	未来型オーダーメイドの紹介	現在の既製服は一定サイズのいくつかの種類のデザインをセレクトする形式で，販売・購入するシステムです。未来型の衣服は「マイドレス」を手に入れることで，愛着があり長年着続けられるSDGsにつながる衣生活スタイルが望まれます。ここでは，個人の3次元人体形状から直接オーダーサイズの且つ希望のデザインの服を，仮想的に生産して画像で試着確認して，個別対応の未来型のオーダーシステムのお話を展開します。これからの衣生活を快適に過ごせる情報を提供する予定です。	生活科学部 生活環境デザイン学科 増田 智恵
○	○	都市・建築・インテリアの再生学	都市・建築・インテリアに関する創造行為の歴史を踏まえて、持続可能な空間デザインのあり方を解説します。 出講可能曜日：前期　木　後期　水　(会場が本学であれば、他の曜日でも可。要相談) 回数・日数：１回　９０分 場所：本学、相手校　どちらでも可 対象：高校生、一般も可 必要な機材：プロジェクタ、スクリーン	生活科学部 生活環境デザイン学科 村上 心
	○	情報化社会のものづくり	レーザー加工機、3Dプリンタ、CNC切削加工機といった、デジタルデータをもとに加工を行うデジタル工作機械を使用したものづくりに関する内容です。高校生の方がイメージしやすいよう大学での取り組み(授業・卒業研究・産学連携)を中心に進めます。 出講可能曜日：前期　月、土　後期　水、土 回数・日数：１回　30~90分 場所：本学、相手校　どちらでも可 対象：高校生、一般も可 必要な機材：プロジェクタ、スクリーン 土曜本学での実施であれば、工作機械の体験も可(日程・時間は要相談)	生活科学部 生活環境デザイン学科 山下 健

オンライン	対面	出張講義題目	講義概要	担当者
	○	TV・ラジオが変えた古典芸能 ―レコードと映像のデジタル・アーカイブから―	ラジオ放送によって、東京の放送局から東京の名人や家元の声がその芸を舞台で実際に見ることのない地方の人や入場券の買えない人にも届くようになった。このため球場に行かない巨人ファンや、劇場に行かない歌舞伎ファン、国技館に行かない相撲ファンができたが、それらのスターのグッズとしてレコードやビデオ、写真が売られるようになった。特に愛好者が蓄音機レコードの名人の声に合わせて練習することになったことから、謡曲、長唄のような伝統芸能から、流行歌まで、東京のラジオ放送に出演しレコードに録音した名人の歌い方に統一されていった。この様相を明治・大正・戦前・戦後のレコードや映像をデジタル化したものを比較しつつメディアが芸能の担い手と質に及ぼした影響について授業したい。	外国語学部　国際教養学科 飯塚 恵理人
○	○	江戸絵写本の世界――妖怪、幽霊、擬人化の世界とその宇宙	このような世界観が生じた東西の文化の違いも講義が可能です。日本の絵写本における東アジアや西欧の影響も講義が可能です。	外国語学部　英語英米学科・国際教養学科 伊藤 信博
○	○	西欧における日本研究と絵写本について	西欧における日本研究（ジャポニスム関係や文学）も講義が可能です。また多文化理解に必要な基礎知識も講義可能です。絵に描かれる日本女性と西欧の女性についても講義可能です。	外国語学部　英語英米学科・国際教養学科 伊藤 信博
○	○	東西の美の概念の相違	このような世界観が生じた東西の文化の違いも講義が可能です。	外国語学部　英語英米学科・国際教養学科 伊藤 信博
○	○	中世日本文学からみる日本のアニメの特徴と中世日本絵写本	西欧における日本のアニメの受容からみる東西文化の相違とその特徴。	外国語学部　英語英米学科・国際教養学科 伊藤 信博
○	○	中世西欧の世界観と中世日本の世界観	相違から見る異文化理解の基礎知識。	外国語学部　英語英米学科・国際教養学科 伊藤 信博
○	○	現代フランスの社会と文化	多文化、異文化理解	外国語学部　英語英米学科・国際教養学科 伊藤 信博
○	○	日本料理と発酵食品―世界への文化発信	地理的、思想的方面からの思考からの西欧の地方料理の成立や東アジアの影響と日本の料理の発展も講義可能です。	外国語学部　英語英米学科・国際教養学科 伊藤 信博
	○	アジアの太宰治：中国の若者は『人間失格』に何を求めたのか	東アジア各地域における太宰治作品の翻訳と流行現象を紹介し、その要因を考えます。また、太宰治の事例を通じて、日本文学がアジアで翻訳し、流通するときの特徴を分析します。 出講可能曜日：応相談 回数：60～90分 必要な機材：プロジェクター、スクリーンがあれば一番よいが、なくても講義できます。	外国語学部　英語英米学科・国際教養学科 尹 芷汐
○	○	ディズニーランドとアメリカ人	―	外国語学部　英語英米学科・国際教養学科 小澤 英二
○	○	ナニかヘン…でも、どこがヘン？――異文化間のコミュニケーションを考える	講義内容：「異文化コミュニケーション」って聞いたことありますか。それはいつですか？「英語」の授業の時ですか？英語の勉強を一生懸命にやれば、外国の人たちとのコミュニケーションは上手くいくの？問題はなくなるの？具体的な事例を見ながら、こうした異文化間におけるコミュニケーションの問題をいっしょに考えてみましょう。 講義時間：50分～90分（調整可） 出講可能曜日：年度により異なる（本年度は月曜日） 対象：高校生 必要な機材：プロジェクター、スクリーン（PCは持参）、スピーカー等の音が出せる設備	外国語学部　英語英米学科・国際教養学科 笠原 正秀
○	○	あなたはこんな時、どんな英語を使う？どんな日本語にする？（垂直思考から水平思考へ）	講義内容：「いかにも日本語的なこの表現!?英語でどう言ったらいいのかな？」「使われている英単語の1つひとつは決して難しい単語はないのに、一文になると…これってどういう意味？？」そうした日本語や英語の表現を単なることば（単語）の置き換えではなく、ことばの持つシンボルを意識した、異文化コミュニケーターとしての通訳者や翻訳家の視点から日本語や英語を訳出するための思考を感じてもらいたいと思います。 講義時間：50分～90分（調整可） 出講可能曜日：年度により異なる（本年度は月曜日） 対象：高校生 必要な機材：プロジェクター、スクリーン（PCは持参）	外国語学部　英語英米学科・国際教養学科 笠原 正秀

オンライン	対面	出張講義題目	講義概要	担当者
	○	大地が揺れると思想が動く	最近の気候変動で自然災害が国際的に問題となっている。特に日本は地震や台風などの自然災害が多く発生してさまざまな被害をもたらしてきた。しかし、自然災害は人間の生活に物理的な被害を与えるだけではなく、人間の思想に大きな変化ももたらす。この講義では1755年のリスボン大地震がどのような哲学論争を引き起こし、それがさらにいかなる思想の変化をもたらしたり、文学作品を生み出したのかを解説したい。 出校可能日：金曜日以外 回数・日数：６０分程度 場所：本学・相手校のどちらでも可 対象：高校生・一般市民 必要な機材：プロジェクター	外国語学部　英語英米学科・国際教養学科 加藤 泰史
	○	英語でクリエイティブ・ライティング	本講義では英語で俳句を作る実践を通じて、日本語と英語における表現の比較や文化的背景の違いなどを学び、異文化コミュニケーションについての理解を深めます。 講義時間：50~90分（調整可） 出講可能曜日：年度により異なる（本年度は金曜日） 対象：高校生 必要な機材：プロジェクター、スクリーン	外国語学部　英語英米学科・国際教養学科 児玉 恵太
	○	日本語や英語ってどんな言葉？-言葉を通して、話す人の文化や考え方に迫る-	この授業では、皆様が知っている英語の「drink」という単語に注目してみます。「drink」は日本語で「飲む」と訳されます。ですが、「drink」と「飲む」は本当に同じ意味なのでしょうか？例えば、飲めるものは全てdrinkできるのでしょうか？そしてこんなことを考えて意味があるのでしょうか？この授業では、言葉を見ることで、それを話す人の文化に触れられることを体験します。	外国語学部　英語英米学科・国際教養学科 芝垣 亮介
	○	Improving our Communication Skills	Sometimes shorter is really better. We will discuss ways to improve communiction by giving short answers and then adding new information.	外国語学部　英語英米学科・国際教養学科 マイケル・ストックウェル
	○	Powering Up Your Vocabulary Learning	What does it mean to know a word? In this class, we will look at how we can study frequently used words to improve our cummunication ability.	外国語学部　英語英米学科・国際教養学科 マイケル・ストックウェル
○	○	フランス語圏へ！ ―世界の多様性の扉を開けよう―	「西洋」や「欧米」という言葉には今でもよく出会いますが、その内容は漠然と英語やアメリカと思われてはいないでしょうか。世界には広いフランス語圏が広がっています。フランス語を通して、多色刷りの世界に入って行きましょう。	外国語学部　英語英米学科・国際教養学科 田所 光男
○	○	近現代のヨーロッパとジェノサイド ―新大陸・コンゴ・ユダヤ人―	ヨーロッパの闇の部分とは？こう問われたら、皆さんはなんと答えるでしょうか。近代世界に高い文明モデルを掲げたヨーロッパは輝きに満ちているのでしょうか？決してそうではありません。例えば、16世紀の新大陸で、19世紀のアフリカで、20世紀のヨーロッパ内部で、ヨーロッパ人はジェノサイドを行ってしまいました。この授業では、ヨーロッパの光と闇を同時に勘案することで、21世紀の世界にとって本当に価値あるものを考えて行きたいと思います。	外国語学部　英語英米学科・国際教養学科 田所 光男
	○	中国都城と日本都城	日本の都市の歴史は藤原京・平城京などの都城からはじまりましたが、その原点は中国の都城でした。中国ではその文明がはじまったときより、城壁で囲まれた都市・都城が形成され、やがて『周礼』考工記という儒教の経書の内容をもとにしつつ、碁盤目状の区画割りである条坊制というプランが創出され、それを日本がモデルとして都城を形成したという経緯をとりました。ここでは、日本と中国の都城の歴史を観察します。	外国語学部　国際教養学科 田中一輝
	○	イギリス・ヴィクトリア朝のフェミニズム：その知られざる歴史	イギリスでは、ヴィクトリア朝（1837～1901年）の時代に、女性のための大学が初めて設立されたり、女性参政権運動が発生したり等、フェミニズムの盛り上りが見られました。本講義ではその背景を探るとともに、成果および問題点をも考察します。そうした歴史を見ることによって、高校生の皆さんが、今日および未来のジェンダー平等を考える上での参考になれば幸いです。	外国語学部　英語英米学科 田村　理
	○	「書を鑑賞しながら楽しみましょう！」	長い歴史と伝統をもつ書道芸術を、その時代背景や変遷を紹介します。特に、中日両国の書道名作をめぐって、その芸術の美しさを鑑賞します。そして、現代書道との接点も探ってみましょう。 出講可能日：要相談 時間は、60～90分 必要な機材はプロジェクター	外国語学部　国際教養学科 鄭麗芸
○	○	ポピュラー音楽を通じて見る歴史・社会・文化――ポップミュージック研究／批評の紹介	アメリカの黒人音楽やアフリカン・ポップス、K-POPなどの表現に、それぞれの文化圏の社会や歴史がどのように反映されているのかを紹介します。 出講可能曜日：：応相談 回数・日数：１回60～90分 場所：本学を希望するが、相手校でも可 対象：高校生 必要な機材：PCが出力できる映像環境、Wi-Fi	外国語学部　英語英米学科・国際教養学科 長澤 唯史
	○	【椙山女学園大学出張講義】西欧の文学作品における言葉と絵の関係について	ヨーロッパの児童文学における挿絵と文章、視覚詩における表現の多様性、作家のノートに残された絵や図が創作に与える影響などの観点から、読者に豊かなイメージを想起させる言葉の魅力について探究します。	外国語学部　英語英米学科・国際教養学科 西村 和泉

オンライン	対面	出張講義題目	講義概要	担当者
○	○	劇場の扉を開けて―イギリス演劇への招待―	ミュージカル、ストレートプレイ、バレエなどにおけるイギリス演劇の多様性について、文化、社会、歴史的な背景をもとに考えてみましょう。 出張可能曜日：応相談 回数・日数：1回60分～90分 場所：本学　オンライン　相手校 対象：小学生　中学生　高校生 必要な機材：PC　プロジェクター　スクリーン	外国語学部　英語英米学科・国際教養学科 藤岡 阿由未
	○	発達障害を知る・付き合う	近年認知度が高まった発達障害だが、その本質に対しては誤解も多く、早期発見・早期療養に至らないことも多い。自分や身近な人のその可能性について考え、理解を深める。 可能曜日:木金 時間:50~90分 場所:高校・本学 対象:高校生・一般 必要機材:プロジェクター	外国語学部　英語英米学科・国際教養学科 堀田 あけみ
	○	文学にできること――視覚と聴覚を巡る言語	現代はメディアミックスの時代であり、多くの作品が複数のメディアを使って展開されている。その中でも、文章と映像に焦点を絞って、それそれの違いを考えた上で、改めて「文章にできること」を考察する。 可能曜日:木金 時間:50~90分 場所:高校・本学 対象:高校生・一般 必要機材:プロジェクター	外国語学部　英語英米学科・国際教養学科 堀田 あけみ
	○	日系アメリカ人の経験から考える多文化共生	授業では、多文化社会アメリカの日系人の歩みを辿りながら、グローバル化が進む現代において重要になっている多文化共生の問題について考えます。授業は主に英語で行い、日本語で補足説明をします。 可能曜日：応相談 １回50～90分 対象：高校生 必要機材：プロジェクター、スクリーン	外国語学部　英語英米学科 堀　江里香
○	○	映画・メディアから人種差別を考える	映画や各種メディアが「無意識のバイアス」を拡散させ人種差別に寄与しているとの認識から、その内容の見直しが始まっています。昨年公開された『リトルマーメード』実写版などを例に取り上げながら、米国、とりわけアメリカ映画でどんな議論や取り組みがなされているのかを紹介し、日本における課題を考えます。	外国語学部　英語英米学科・国際教養学科 水島 和則
○	○	台湾って中国なんですか？	近年、台湾海峡をめぐる安全保障問題が連日、マスメディアでとりあげられるようになっています。またパンデミック初期における台湾政府の迅速な対応と先進的なデジタル技術に加え、台湾ラーメン（日本発祥）やタピオカなどのグルメも注目されます。このように注目を集める「台湾」は、「中国」なんでしょうか？問題を、「台湾」「中国」という言葉の多義性を考慮しつつ、みなさんと考えていきたいと思います。 出張可能曜日：要相談 必要な機材：プロジェクター、スクリーン	外国語学部　国際教養学科 森　巧
	○	スポーツにおける多様な性のあり方を考えよう	スポーツは男女に分けて実施される場合が多く、特に競技スポーツではそれが当たり前になされています。当たり前に実施される性別二元論に基づくスポーツのあり方は、どのような問題や課題を生じさせているのでしょうか。それらを考えながら、改めて男女で分けるスポーツのあり方を考えてみましょう。 出講可能曜日：要相談 必要な機材：プロジェクター	人間関係学部 人間共生学科 大勝　志津穂
	○	女性の参画について知っておきたいこと	日本はジェンダーギャップ指数（世界経済フォーラム発表）が極めて低い水準にありますが、 特に政治分野への女性の参画が遅れていることが全体の順位を押し下げています。 なぜ、政治分野への女性の参画が進まないのしょうか。 国内外の女性の政治参画の現状や選挙の仕組みなどから、政治分野でのジェンダー平等を達成するにはどのような解決策があるのか、一緒に考えていきます。 出講可能日、場所：要相談 必要な機材：プロジェクター、スクリーン	人間関係学部 人間共生学科 大木 直子
	○	テクスト分析入門	この講義では、小説の読解を通じてジェンダーやセクシュアリティの問題を考えます。「ホモソーシャル」という概念を学んだ上で、実際に短編小説を読み、どのようにホモソーシャルな絆が描かれていて、そこでどのようなジェンダー／セクシュアリティに関わる問題が生じるのか／見えにくくされているのかを、グループでのディスカッションを通じて考えます。最終的に各グループの「読み」を発表し、全体でジェンダー／セクシュアリティの問題について討論します。 出講可能日：要相談 授業時間：90分 人数：約30人 必要な機材：プロジェクター、スクリーン 場所：高校（本学でも）	人間関係学部 人間共生学科 大木龍之介

オンライン	対面	出張講義題目	講義概要	担当者
	○	働く現場のジェンダー格差	GGIによる教育の場でのジェンダー格差は小さくなっていますが、働く場でのジェンダー格差は依然として縮小されていません。実際にどんな格差があるのかについて、ワークをしながらその実態をみていきましょう。 出向可能日：要相談 対象：小学校、中学校、高等学校 回数・日数：45分～60分、１回 必要な機材：プロジェクター、スクリーン	人間関係学部　人間共生学科 小倉 祥子
○	○	子どもの貧困	子ども食堂や無料塾など、子どもの貧困対策が地域で散見される今日この頃。世界と日本の相対的貧困率を比べながら、日本の「子どもの貧困」について考えます。本講義の前半は、世界と日本の貧困の現状について、後半は、みなさんが身近に感じる相対的貧困とその対策について考えていきます。 出講可能日：要相談 場所：本学、相手高どちらでも 対象：中・高校生 回数・日数：45分～60分 必要な機材：プロジェクター、スクリーン、模造紙、付箋	人間関係学部 人間共生学科 小榮住 まゆ子
	○	子どもの人間関係とその支援	文部科学省による調査結果や近年の先行研究の成果などから主にいじめや不登校の現状を説明した上で、学校における子どもの人間関係の特徴やその課題を考えます。また学校外の子どもの居場所づくりや教育の実践の例をとりあげ、子どもの人間関係を支える社会や教育のあり方について考えていきます。 出張可能日：要相談 場所：本学・相手校 対象：高校生 必要な機材：プロジェクター	人間関係学部 人間共生学科 佐川 佳之
	○	教育と社会の視点から不登校を考える	不登校の現状を確認した上で、グループに分かれ、新聞記事を用いたワークをしながら教育と社会の視点から不登校について議論します。そこからどのように不登校に向き合うことができるのかを考えていきます。 出張可能日：要相談 場所：本学・相手校 対象：高校生 必要な機材：プロジェクター、模造紙、付箋、ペン	人間関係学部人間共生学科 佐川 佳之
	○	障害者への差別解消	障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に向け、障害を理由とする差別の解消に向けた取り組みを、具体的事例をあげて皆で考えていきます。 出講可能日：要相談 対象：高等学校 授業時間・回数：45分～60分、1回 必要な機材：プロジェクター、スクリーン 場所：本学・相手校	人間関係学部　人間共生学科 手嶋 雅史
	○	障害のある人の安心した暮らしと法制度	障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に向け、安心できる暮らしにつながる取り組みを、法制度の歴史からとらえていきます。 出講可能日：要相談 対象：高等学校 授業時間・回数：45分～60分、1回 必要な機材：プロジェクター、スクリーン 場所：本学・相手校	人間関係学部　人間共生学科 手嶋 雅史
	○	『紙ぶくろの王女さま』から考えるジェンダー	ある日、お城にドラゴンがやって来て、お城をめちゃくちゃにし、王女さまが結婚することになっていた王子をさらっていってしまいました！　さて、王女さまはこの後どんな行動に出るのでしょうか？ロバート・マンチ著『紙ぶくろの王女さま』から、ジェンダーを一緒に考えてみましょう。 出講可能日：要相談 授業時間：60～90分 必要な機材：プロジェクター、スクリーン 対象：小学校、中学校、高校生　30人程度 場所：本学、相手校	人間関係学部　人間共生学科 虎岩朋加
	○	体験的にジェンダーについて考えてみよう	ふだん何気なく観ているファッションの情報をジェンダーの視点からみると面白いことが見えてくる。 しぐさ、色、コメントなど、いろいろな男イメージや女イメージであふれている。最近はジェンダーニュートラルなイメージも増えている。それらは何を物語っているのだろうか。自分らしさとジェンダーについて身近なところから考える。 出講可能日：要相談 授業時間：90~120分 人数：約30人 必要な機材：プロジェクター、スクリーン 場所：高校（本学でも）	人間関係学部 人間共生学科 藤原 直子

オンライン	対面	出張講義題目	講義概要	担当者
	○	人とのつきあいと性の多様性人とのつきあいと性の多様性	人の成長や人とのつながりをジェンダーの視点からみるとオモシロい発見がある。幼い頃に好きだった遊び、好きだったキャラクターなど性別によって異なる場合もある。友人との会話や遊びなどにも性別によって異なるかもしれない。それらは何を物語っているのだろうか。すべての女子が同じものを好きになるわけでもない、男子も然り。自分らしさとジェンダーについて身近なところから考える。 出講可能日：要相談 授業時間：90分 必要な機材：プロジェクター、スクリーン 場所：高校（本学でも）	人間関係学部 人間共生学科 藤原 直子
○	○	フィールドワークのすすめ	フィールドワークとは、「現場に行って調査すること」です。どのような方法でどのようにおこなうのか、フィールドワークで何がわかるのか、フィールドワークで気をつけなければならないことは何かなどについて、実践事例をふまえながら解説するとともに、一緒に考えたいと思います。 出講可能日：応相談 場所：本学、相手校どちらでも 対象：中・高校生 必要な機材：プロジェクター、スクリーン	人間関係学部　人間共生学科 松浦 直毅
○	○	福祉ってなんだろう？　―困っている人とは誰か	福祉や社会福祉のイメージって何でしょう？　介護や貧困だけでない「福祉」の広さと身近さについて、普段の暮らしのなかからともに考えます。さらには、家族や友人としてできる支援から、専門家としての支援まで、ソーシャルワークの奥行について学びます。 出講可能日：要相談 授業時間：45~90分 必要な機材：プロジェクター、スクリーン 対象：中学、高校生 場所：本学、相手校	人間関係学部　人間共生学科 森川 和珠
○	○	グリーフケア　―大切なものを失う悲しみとは	グリーフとは「大切なものを失う悲しみ」や喪失にともなう様々な感情やプロセスを指します。子どもから大人まで、大切なものは人それぞれ。それを失った時の感情やプロセスもまた人それぞれです。多様な価値観を認め合い分かち合うことから「ともに生きる」ために支え合うケアのあり方に思いを馳せます。 出講可能日：要相談 授業時間：45~90分 必要な機材：プロジェクター、スクリーン 対象：高校生 場所：本学、相手校	人間関係学部 人間共生学科 森川 和珠
	○	「ディベート」入門	ジェンダー、エネルギー問題など今日的な課題についてディベートしましょう。 可能日:要相談 場所:本学、相手校どちらでも可 対象:中学生、高校生 必要な機材:プロジェクター使用環境が整っている方が望ましい。	人間関係学部 人間共生学科 吉田 あけみ
	○	男女共同参画について考えよう	未来へ向かって自分らしく生きるために男女共同参画について考えましょう。 可能日:要相談 場所:本学、相手校どちらでも可 対象:中学生、高校生 必要な機材:プロジェクター使用環境が整っている方が望ましい。	人間関係学部 人間共生学科 吉田 あけみ
	○	「サイコセラピー」って何だ？	「カウンセリング」「セラピー」「サイコセラピー」と呼ばれているものは、いったい何でしょうか？特別なもの、神秘的なもの、占いみたいなものなどのイメージを持たれがちな「サイコセラピー」ですが、実は人間の最も基本的な行動パターンを発展させたものに過ぎません。そのような「サイコセラピー」について、自分の経験と結びつけて実感を持って理解できるようになることを目指します。 出講可能日：木曜午前、金曜午前など（要相談） 授業時間：60分程度 必要な機材：プロジェクターまたはモニター 対象（人数）：高校生（30人程度） 場所：高校・本学	人間関係学部 心理学科 浅野元志
○	○	心理テストを使って見つめる若者の悩み-青年心理学入門-	子どもからおとなになっていく過程で、親子関係、友人関係、進路など、さまざまなことで悩んで成長していきます。この授業では、心理テストを使って、自分で結果の算出をおこない、自分の今の悩みはどのようなものかを振り返りましょう。 出講可能日：要相談 授業時間：45分程度 必要な機材：プロジェクター，スクリーン，※オンラインの場合：配布資料事前送付・印刷 対象（人数）：「中学生・高校生（30人程度）」 場所：中学校・高校・本学	人間関係学部 心理学科 安立奈歩

オンライン	対面	出張講義題目	講義概要	担当者
○	○	日常的な人間行動の理解	皆さんは身の回りの人の行動を不思議に思ったことはありませんか？　電車の中や道行く人。少し関心を持って見てみると、意外な発見があるかもしれません。この講義では、日常的な人間行動の観察を通して、フィールドワークの楽しさを経験するとともに、集めたデータを分析することで、人間行動の不思議に迫ります。 出講可能日：要相談 授業時間：40～90分 必要な機材：プロジェクターまたはモニタ 対象（人数）：中学生・高校生 場所：中学校・高校・本学	人間関係学部 心理学科 五百部裕
○	○	こころの進化：カブトムシにこころはあるか？	皆さんはこころを持っていますか？　では犬にこころはあるでしょうか？　カブトムシは？　私たち人間に固有だと思われる特徴の多くは、進化によって獲得されたのです。そして、「こころ」もまた進化の産物なのです。この講義ではこころとは何か、そしてそのこころがどのように進化してきたかを紹介します。 出講可能日：要相談 授業時間：40～90分 必要な機材：プロジェクターまたはモニタ 対象（人数）：中学生・高校生 場所：中学校・高校・本学	人間関係学部 心理学科 五百部裕
○	○	地球環境と人間	皆さんは、石油を原料とした台所用洗剤とヤシ油などを原料とした台所用洗剤、どちらが「地球にやさしい」と思いますか？　一見、ヤシ油の方が「地球にやさしい」ように見えますが、ヤシ油を手に入れるために東南アジアなどの熱帯林がヤシの木を栽培するために伐採されているという現実があります。この講義では、私自身が直接関わってきた環境問題、その中でもとくに熱帯林の保全に関わる問題を取り上げ、その実情と解決策、さらにはその問題点を紹介していきます。 出講可能日：要相談 授業時間：40～90分 必要な機材：プロジェクターまたはモニタ 対象（人数）：中学生・高校生 場所：中学校・高校・本学	人間関係学部 心理学科 五百部裕
○	○	子どもの見ている世界 ー子どもの不思議な行動を分析してみようー	幼い子ども達の姿を見ていると，大人では考えられないような不思議な行動や発言をすることがよく見られます。可愛い子どもの姿として映ることもあれば，時には大人を困惑させる困った姿として映ることもあります。一見，相反する姿に見える気がしますが，実はいずれも子どもなりの興味関心，考えがあっての行動であることが多いです。子ども達の不思議な姿を発達心理学の視点から読み解いてみませんか？ 出講可能日：要相談 授業時間：40分～90分 必要な機材：プロジェクタまたはモニタ 対象（人数）：中学生，高校生 場所：本学，中学校，高校	人間関係学部 心理学科 浦上萌
○	○	脳機能の多様性：あなたとわたしの脳機能は同じですか？	認知症など脳機能の障害の有無や重症度を調べるために、認知機能検査という心理検査が使われています。一方で、脳機能はみんな同じではなく、人によって得意なことと苦手なことがあり、認知機能検査はその個人差も測ることができます。認知機能検査を体験して、自分が得意なことや苦手なことを理解しながら、脳機能の多様性とそれぞれの特徴に合った工夫について考えてみましょう。 出講可能日：要相談 授業時間：45～90分 必要な機材：プロジェクタまたはモニタ 対象（人数）：中学生・高校生 場所：中学校・高校・本学	人間関係学部 心理学科 大塚貞男
○	○	チームワークを高める心理学	チームでの活動を思い浮かべてください。自分の力以上に発揮できたり，逆に本来の力が発揮しづらくなったりしたことはありませんか？チームは単なる個人の集まりではなく，そのものが「生命体」として動き，私たちにポジティブにもネガティブにも影響を及ぼします。自分と他者を理解し相互に協働していくために，組織心理学の観点からチームワークの心理を考えていきましょう。 出講可能日：要相談 授業時間：40～90分 必要な教材：プロジェクターまたはモニター 対象（人数）：中学生・高校生 場所：中学校・高校・本学	人間関係学部 心理学科 加藤容子

オンライン	対面	出張講義題目	講義概要	担当者
	○	認知症ってなんだろう?ご本人と家族の気持ち	概要：超高齢社会の日本では、認知症は社会全体の課題です。家族や親せきに認知症のご本人がいらっしゃる場合も今後ますます増加します。認知症のご本人や家族の気持ちを知ることで、認知症の正しい理解につながるきっかけを目指します。 出講可能日：要相談 授業時間：45分～60分 必要な機材：プロジェクターまたはモニタ 対象（人数）：中学生・高校生（30～40名程度） 場所：中学校・高校・本学	人間関係学部 心理学科 鈴木亮子
	○	あなたは内向？それとも外向？～性格心理学入門～	自分自身の性格についてどのように捉えていますか。簡単なチェックリストを使って自己分析を行ってみましょう。分析作業を行いながら、回答を数値で表す方法についても体験してみましょう。 出講可能日：木曜日 授業時間：45分～50分前後 必要な機材：あればPCとプロジェクター（なくても可能） 対象：30名前後 場所：高校	人間関係学部 心理学科 中西由里
	○	集団における個人の役割～力をあわせて課題をいてみよう解いてみよう集団における個人の役割～力を合わせて課題を集団における個人の役割～力を合わせて課題を解いて集団における個人の役割～力を合わせて課題を解いてみよう	タイトル：集団における個人の役割～力を合わせて課題を解決してみよう 講義概要：個々人が持っている情報を有効に活用して，グループで課題解決をはかる体験型のコミュニケーションゲームを行う。 出講可能日：木曜日（後期は水曜日も可） 必要な機材：なし（準備をして行きます） 対象（人数）：6人のグループの倍数（18人もしくは24人） 場所：中学校、高校	人間関係学部 心理学科 中西由里
○	○	コミュニケーションの不思議	ことばを話してもうまく伝わらない場合、表情や行為で伝わる場合などの例を挙げながら、コミュニケーションの不思議な世界を覗いてみましょう。子どもの発達にコミュニケーションが果たす役割についても考えてみましょう。 出講可能曜日：木曜日・金曜日 授業時間：１回40～90分 必要な機材：プロジェクター、スクリーン 対象（人数）：高校生 場所：本学，相手校どちらでも可	人間関係学部 心理学科 西出弓枝
○	○	子どもの個性を活かす心理学	幼稚園や保育園、小中学校では豊かな個性を輝かせているこどもたちが生活しています。そこで、子どもたちのさまざまな感じ方、考え方をする背景となる心理特性を知り、それを活かした支援をするということについて考えてみましょう。 出講可能曜日：木曜日・金曜日 授業時間：１回40～90分 必要な機材：プロジェクター、スクリーン 対象（人数）：高校生 場所：本学，相手校どちらでも可	人間関係学部 心理学科 西出弓枝
	○	顔を考える―個人の識別からコミュニケーションまで―	目の前にいる人が誰なのかを判断するためには顔を確認する人が多いでしょう。また，その人が何を考えているのかを判断する際にも，視線方向や表情を見るために顔を確認する人が多いのではないでしょうか？このように，顔には様々な情報が含まれています。この授業では，私たちにとって非常に重要な「顔」について心理学的視点から考えていきます。 出講可能日：要相談 授業時間：40～90分 必要な機材：プロジェクターまたはモニタ 対象（人数）：中学生・高校生 場所：中学校・高校・本学	人間関係学部 心理学科 布井雅人
	○	見えているのに気づけないって？～注意に関する心理学～	探し物が目の前にあるのに，気づかないという経験ありませんか？実は，「見えていること」と「気づいていること」は別です。その間には注意という認知機能の存在があります。この授業では，見えているのに気づいていないという体験を通し，注意の重要さについてお話しします。 出講可能日：要相談 授業時間：40～90分 必要な機材：プロジェクターまたはモニタ 対象（人数）：中学生・高校生 場所：中学校・高校・本学	人間関係学部 心理学科 布井雅人

オンライン	対面	出張講義題目	講義概要	担当者
○	○	こんなことも心理学の研究に!？－日常のこころを扱う心理学－	心理学はこころという身近な存在が研究対象です。そのため，日常生活内のちょっとした疑問が，そのまま心理学の研究になるという面白さがあります。この授業では，実際に学生が授業や卒論などで行った心理学研究を紹介します。心理学の間口の広さを体験してもらえると思います。 出講可能日：要相談 授業時間：40～90分 必要な機材：プロジェクターまたはモニタ 対象（人数）：中学生・高校生 場所：中学校・高校・本学	人間関係学部 心理学科 布井雅人
○	○	ストレス こんなときどうする？	私たちは様々なことについて悩んだり、考えたりしています。ストレスはなくせばよいというものではなく、うまくつきあっていきたいものです。この講義では、講師が作成したテキストを用いて楽しく学んでいきます。 出講義可能日：月以外 授業時間：40~90分 必要な機材：特になし（オンラインの場合はPCかモニター） 対象（人数）：高校生（30人程度） 場所：高校・本学	人間関係学部 心理学科 舛田亮太
○	○	アサーション こんなときどうする？	自分も相手も大事にする表現とは何でしょうか？この授業では、『アサーション、こんなときどうする？』を使って、みなさんと楽しく考えていきたいと思います。 出講義可能日：月以外 授業時間：40~90分 必要な機材：特になし（オンラインの場合はPC） 対象（人数）：高校生（30人程度） 場所：高校・本学	人間関係学部 心理学科 舛田亮太
○	○	こころが傷つきやすい人に接するときのガイドブック	この授業では、『こころが傷つきやすい人に接するときのガイドブック（高校生版）』を使って、みなさんと楽しく考えていきたいと思います。 出講義可能日：月以外 授業時間：40~90分 必要な機材：特になし（オンラインの場合はPC） 対象（人数）：高校生（30人程度） 場所：高校・本学	人間関係学部 心理学科 舛田亮太
○	○	「分人」という新たな人間観	「分人」とは、「個人」に変わる新たな人間の捉え方の単位として、近年注目されている概念です。明治期に輸入された「個人individual」の概念が孕む問題点とはどういうもので、私たち一人ひとりを「分人dividual」として捉えることにはどのような利点があるのか？　「私って何？」「本当の自分とは？」といった内面への問いを抱き始めた高校生のみなさんに参考となる知見を提供できれば幸いです。 出講可能日：要相談 授業時間：60～90分 必要な機材：PC、プロジェクター 対象（人数）：「高校生（30人程度）」 場所：「高校・本学」	人間関係学部 心理学科 三浦隆宏
○	○	きょうだいという人間関係	あなたはお姉さん、お兄さんですか？妹？弟？それとも、ひとりっ子ですか？「きょうだい」という生まれて初めて経験する人間関係の中で、子ども達の性格がどのように形作られていくのかを発達心理学の視点から解説します。 出張可能曜日：金曜日（可能ではない日もあります） 授業時間：50～90分 必要な機材：プロジェクター・スクリーンまたはモニター 対象（人数）：中学生・高校生（30人程度） 場所：依頼校・本学	人間関係学部 心理学科 山口雅史
○	○	私とあなたの心理的距離	人間関係の基本は「あの人にもっと近づきたい」「あの人が近すぎてウザイ」という“心理的距離”の問題といえます。ではその心理的距離はどう経験され、どう表現すればいいのでしょうか。きちんと理論的に説明します。 出講可能日：要相談 授業時間：40分 必要な機材：スクリーン、HDMI端子 対象（人数）：高校生（30人程度） 場所：高校・本学	人間関係学部 心理学科 山根一郎

オンライン	対面	出張講義題目	講義概要	担当者
	○	カウンセリング入門	カウンセリングにおいては、言語的コミュニケーションと非言語的コミュニケーション（表情や身振りなど）の両方が行われています。誰もが言葉で悩みを話せるわけではなく、言葉はいつでも本心を語るとも限りません。 本講義では、カウンリングにおける言葉の奥にある意味の理解やカウンセラーの対応について説明します。 出講可能日：要相談 授業時間：50分程度 必要な機材：プロジェクター、スクリーン 対象（人数）：高校生（30人程度） 場所：高校・本学	人間関係学部 心理学科 李敏子
	○	大学で何を学びたいか、あるいは、何を学ぶべきか？	現在は、AI×IoT×ビックデータを活用する「第４次産業革命」と言われる時代で、全世界が大きな変化をしている真っ最中です。皆さんは、その世界の中で生きていくことになりますが、そのために、大学に入学後に何を学びたいか、もしくは、何を学ぶべきか考えたことはありますでしょうか？世界と日本の現状、世界で始まっている２１世紀型教育について説明した後、深堀して考えてみましょう。楽しく学び、しかしながら、将来のキャリアを長期的に開くことができる学びを、皆さんと一緒に作っていきたいと考えています。	情報社会学部 情報デザイン学科 小田切 和也
	○	ゲームで学ぶ：教育工学とゲームの接点	ゲームを学習に活かす研究は、教育工学という研究分野で進められてきました。 ゲームはどのように私たちの学習を促してくれるのでしょうか。 また、どのようにゲームを設計したら学習に役立てることができるのでしょうか？ ゲームに秘められた工夫や、人の学びのメカニズムを探っていきましょう。 PC環境があれば、簡単なゲーム教材を制作しながら、理論と実装を体験できます。	情報社会学部 情報デザイン学科 亀井 美穂子
	○	協働性や多様性を活かし，価値創造につなげるSeminar/Workshop	協働性や多様性を活かして価値創造する事例を通して，資質・能力を醸成するSeminar/MiniWorkshop 出講日・形式：子細は要相談 回数・日数：Seminar形式は90分，MiniWorkshop形式は120分程度 実施場所　：本学・依頼校どちらでも可 対象者　　：高校生 必要機器等：数名で意見交換できる物理的空間，プロジェクター，スクリーン	情報社会学部 情報デザイン学科 栗本英和
	○	PIC とセンサによるコンピュータの仕組み	最近のコンピュータやそれらを取り巻く状況は、高度に複雑化しており、ブラックボックス化した情報システムを使い勝手の良いインターフェースが覆い隠しています。ここでは、一般的なスマートフォンやパソコンに使われている表面実装部品をオリジナル基板に取り付けます。作成したものが、実際に動作することで、興味関心を引き、後々それを理解しようとする意欲が生まれる可能性があります。このような作業を行うことで、情報機器の動作の仕組みなどについて考える支援します。1回60分～90分程度、必要機材：表面実装用はんだごて、こて台、ピンセット、拡大鏡、プロジェクタ、スクリーン	情報社会学部 情報デザイン学科 鳥居 隆司
○	○	ファッションもメディアだ	衣服、化粧、そのもとになっている身体と顔…これらはすべて、人と人をつなげる「メディア」として機能しています。ファッション行動と顔・身体の心理学を紹介します。	情報社会学部 情報デザイン学科 羽成 隆司
	○	ウェブサイトの作り方	皆さんがいつも見ているウェブサイトがどのように作られているか、その仕組みについて解説します。ウェブページのHTMLやCSSなどのプログラミングが必要ですが、近年では様々なウェブページ作成ツールが使われており、専門知識がなくてもサイトが作れたりします。まとめサイトやSNSなど多様化している情報発信の現状について説明します。	情報社会学部 情報デザイン学科 松山 智恵子
	○	GoogleのTechable Machineで簡単AI体験	近年の人工知能（AI）の発展は目覚ましく，製造・医療・介護・教育など幅広い分野で利用されるようになりました．AIの仕組みを十分に理解し，特定の分野に応用するには，高度な数学の知識やプログラミングのスキルが欠かせません．一方で，AIを体験するためのツールが数多く開発され，専門的な知識がなくとも，AIの役割や有用性を気軽に体験することが可能です．Googleの「Teachable Machine」もその一つです．この出張講義では，Techable Machineを利用することで，小学生から大人まで，楽しくAIを体験する機会を提供します．	情報社会学部 情報デザイン学科 向 直人
	○	書物の歴史 －粘土板から電子書籍まで－	人類は文字を発明するとともに、その文字を記録するための書物も発明した。持ち運びできる書物に情報を書き込むことによって、自分の得た知識を世界中の人びとへ伝えることができるようになった。人類は書物の材料として何を使ってきたのか。また、書物の形はどのようであったのか。それは何故なのか。5000年にわたる書物と人類の歴史を探求する。	情報社会学部 情報デザイン学科 山本 昭和

オンライン	対面	出張講義題目	講義概要	担当者
	○	テクノロジーの探求　～高校生のためのAI入門～	現在、私たちの生活の隅々にまで人工知能（AI）や機械学習が活用される時代になりました。多くのアプリ、サービス、製品がこれらの技術を駆使しています。しかし、AIや機械学習と聞くと、「面白そうだけど、自分には難しそう…」と感じる方も少なくないでしょう。 この出張講義では、そんな生徒に向けて、Scratchとその拡張機能を使い、画像認識や姿勢認識、音声認識を取り入れたプログラミングを通じて、AIの仕組みを楽しみながら学んでいただきます。プログラミング言語や難しい数学の知識は不要です。作成しながら学び、AIが実際の世界でどのように活用されているかを想像してみましょう。 概要 時間: 説明＆演習で1コマ(45分)程度。画像認識、姿勢認識、音声認識のいずれか1つをテーマに選択して行います。参加者の興味や環境に応じて柔軟に対応します。 必要な設備: コンピュータ（Webブラウザ、カメラ、またはマイクが必要）とネットワークへの接続 ※Google アカウントが必須になります この内容を踏まえ，次の授業で，自身でAIゲームやAIシステムを自作することにつなげていけます（実習：目安1コマ～2コマ）	情報社会学部 情報デザイン学科 早瀬 光浩
○	○	AIの新時代 ~私たちの生活を変えるスマートテクノロジ~	AIの基礎から始め、最新の技術革新が私たちの日常生活や社会にどのような影響を与えているかを探ります。ディープラーニング、言語モデルの進化、画像と音声の認識技術の最先端まで、AI技術の現状をわかりやすく紹介します。また、AIに関連する倫理的な問題、社会への影響、そして未来のキャリア機会についても議論します。講義中には、最新のAIデモンストレーションを行い、生徒たちが直接AI技術を体験する機会を提供します。この実践的な活動を通じて、AIの可能性と限界を理解し、AIがもたらす未来社会について深く考えるきっかけを作ります。 時間は60～90分（1コマ～2コマ）で対応します．それにより取り上げる内容を調整いたします． この内容を踏まえ，グループディスカッション（例えば「AIと倫理」や「AIの未来」に関するテーマで小グループディスカッション）やAIプロジェクト提案（社会的な問題をテーマにしたAIプロジェクトのアイデアを考え，発表する）など次の授業（目安：1コマ程度）への接続がしやすくなります．	情報社会学部 情報デザイン学科 早瀬 光浩
	○	日本の仏教美術に親しむ －仏像鑑賞入門－	教科書では文化史の中で紹介される仏像や仏画について、単に名称を覚えるだけではなく、それぞれの作品がどのような意味をもって制作されたものなのか、それぞれの作品の特徴や見所はどこにあるのかなどを紹介します。修学旅行などの学校行事で京都や奈良の寺院を見学する際の事前学習のような内容、もしくは調べ学習の補助のような内容も対応可能です。また、学校周辺に残されている地域の文化財を対象にしたお話や調べ学習の補助も対応可能です。　1回45分～90分（時間は指定される時間に合わせて対応可能です）　必要機材：スクリーン、プロジェクター	情報社会学部 情報デザイン学科 見田 隆鑑
	○	"DX（デジタルトランスフォーメーション）超入門 ～さぁ、人と社会が幸せになる第一歩を踏み出そう～"	最近よく聞く“デジタルトランスフォーメーション（DX）”。DXって何？と言う問いをもとに、身近な例からDXとは何かを考える時間にしたいと思います。DXが今ある面倒なことをデジタル化するだけではなく、“新たな価値”を生み出すための考え方や問題解決の方法を知り、人とデジタルが共創して幸せな社会を築くことの第一歩であることを一緒に考えていきましょう。	情報社会学部 情報デザイン学科 矢島彩子
○	○	地域のプロデューサーになろう	現在、地域では様々な媒体で様々な情報が発信されています。ご自身の住む地域ではどのような情報が発信されていますか？多くの情報が発信されている地域とあまり情報がない地域もあるかと思います。どの地域にも必ず魅力があります。様々な事例を紹介しながら、地域をPRするためには、どのような対象にどのような情報を発信すべきか考えてみましょう。	情報社会学部 情報デザイン学科 福安 真奈
	○	文字を/でデザインする	私たちの日常生活の中の見慣れている多くのものには、たくさんのデザインの仕組みが隠れている。 情報デザインの作業を体験し、デザインの考え方やプロセスを知り、今までと違う見方で日常生活の中のデザインの工夫に気付いてみませんか？	情報社会学部 情報デザイン学科 楊 寧
○	○	シャッター商店街を救えるか？	皆さんの住む街に、シャッター商店街はありませんか。かつて賑わっていた商店街は、今やシャッターの閉まった空き店舗だらけ。人通りもほとんどありません。駐車場や空き地も目立ちます。なぜ、寂れた商店街になってしまったのでしょうか。統計データも使用して社会経済情勢の変化を読み解き、衰退した原因やプロセスを探求してみましょう。また、シャッター商店街を復活させる方法はあるのでしょうか。成功事例を研究して、シャッター商店街を救うヒントを考えてみましょう。	情報社会学部 現代社会学科 今村 洋一
	○	都市とジェンダー	世界の中の日本のジェンダー問題の位置づけ、都市と地方との間の差などを検討したうえで、名古屋という都市におけるジェンダー問題と日常の身近な状況で生じる課題について考える。	情報社会学部 現代社会学科 影山 穂波

オンライン	対面	出張講義題目	講義概要	担当者
	○	高齢者のくらしと福祉	高齢者とはどのような人なのか、どのような暮らしをしているのか、暮らしの中でどのようなことに困っているのか、困っていることに対してどのような福祉サービスによる支援があるのか。これらについて説明します。 出講可能曜日：要相談 対象者：高校生 必要な機材：プロジェクター	情報社会学部 現代社会学科 株本 千鶴
	○	在日外国人の生活問題ー多国籍化に対応する福祉とは？	日本で生活する外国人のひとびとはどのような生活問題を抱えているのか、多国籍化が進む日本社会で社会福祉はどのように対応しようとしているのか。これらについて説明します。 出講可能曜日：要相談 対象者：高校生 必要な機材：プロジェクター	情報社会学部 現代社会学科 株本 千鶴
	○	「中国における人口分布と地域構造」	中国の地形は西高東低です。西にはチベット高原、黄土高原などがあって、東に行くにつれて丘陵地や平野部となる。地形の分布とは対照的に人口密度は東高西低となっています。なぜそうなったかについて気候、食糧、生業、歴史、民族、移民などの視点から分かりやすく解説します。	情報社会学部 現代社会学科 季 増民
	○	情報ネットワーク化が社会を変える	普段気にすることなく利用しているスマートフォン。SNSや動画など、これらはいずれも情報ネットワーク化によって可能になったのです。実は情報ネットワーク化は、社会を大きく変化させてきました。どのような変化が生じているのかを考えていきましょう。	情報社会学部 現代社会学科 米田 公則
	○	住みたい「まち」を考える	安心安全なまちづくりが、さまざまな地域で求められています。何をもって「安心」とするのか、どのような状況を「安全」というのか、私たち自身の思考や態度が問われています。「私」と「場所」を結びつけながら、「地元」を身体化することを考えます。 出講可能日：要相談 授業時間：90~120分 人数：問わない 必要な機材：プロジェクター、スクリーン 場所：高校（本学でも） 持ち物：筆記用具、カメラ（スマホ等）	情報社会学部 現代社会学科 谷口 功
	○	いのちを未来につなぐ東山動植物園	アジアゾウ出産、人工哺育ゴリラを群れに戻す、絶滅危惧種ツシマヤマネコの繁殖。東山動植物園の命を未来につなぐ取り組みを映像で紹介します。	情報社会学部 現代社会学科 栃窪 優二
	○	東日本震災を映像で語り継ぐ	東日本大震災の被災地、宮城・石巻市の復興の歩みを映像で伝え、映像メディアの役割や課題を探ります。	情報社会学部 現代社会学科 栃窪 優二
	○	名古屋市の魅力を映像で発信	名古屋の魅力を映像で発信するメディア情報学科と名古屋市との地域連携プロジェクトを紹介します。	情報社会学部 現代社会学科 栃窪 優二
○	○	「韓国孤児の母」となった日本人女性・望月カズの話	「満州で孤児となり、戦後は韓国で130人以上の孤児を育てた日本人女性」として知られる望月（永松）カズ（1927-1983年）の生涯を紹介し、日韓関係、さらには国際関係全般に対するオルタナティブな見方を示す。また、「普通の人たち」の手記を歴史研究に活用・応用する道筋を提示する。	情報社会学部 現代社会学科 樋口 謙一郎
	○	Learning About the English-Speaking World Through Media	Focusing on real samples of 4 types of media in the English-speaking world--newspapers, TV, popular music, and the Net-- we will consider how media can teach us many things about the cultures and lifestyles of other countries.	情報社会学部 現代社会学科 ウィリアム・ペトルシャック
	○	信頼できるニュースのために：フェイクニュースとは何か	SNSやwebを中心にフェイクニュースが出回っています。ニュースが正しい情報だとすると、これはいったい、どのようなニュースのことを言うのでしょうか。なぜ、フェイクニュースが流れるようになったのでしょうか。これに惑わされないためには、どのようなことに気を付けたらいいのでしょうか。一緒に考えましょう。	情報社会学部 現代社会学科 脇田 泰子
	○	スポーツの魅力や課題を伝えるスポーツ・ジャーナリズムとは	スポーツは好きですか？どのような点に魅力を感じますか？サッカーの日本代表がW杯カタール大会で優勝経験国のチームを相手にピッチ上で見せた力強いシュートのようにワクワクする瞬間がある一方で、スポーツには課題も少なくありません。東京では二度目の夏のオリンピック、東京2020は成功したのでしょうか。そして、それはなぜなのでしょうか。スポーツの輝く側面とともに、その裏に隠れてなかなか見えない負の側面も伝えるスポーツ・ジャーナリズムの役割について考えます。	情報社会学部 現代社会学科 脇田 泰子
	○	世界遺産に暮らすということ ―小笠原諸島の現地調査から―	東京から南に1000km離れた世界自然遺産・小笠原諸島。そこには島にしか生息していない生き物がたくさん暮らしています。本講義では、小笠原で実施している現地調査の様子を紹介しながら、島民がこの貴重な生態系をいかにして守り、持続可能な社会を実現しているかを考えます。	情報社会学部 現代社会学科 阿部 純一郎
○	○	「ネットでつながること」の光と影―SNSと孤独・幸福の関係	皆さんにとってもお馴染みのソーシャルメディアは、現代の若者にとって必要不可欠なコミュニケーションのツールです。しかし、ソーシャルメディアは本当に私たちの生活における「幸せ」に貢献しているのでしょうか？また、ソーシャルメディアで「社会とつながる」ことは可能なのでしょうか？この授業では、ソーシャルメディアを出発点として社会の中の「つながり」について考えていきたいと思います。	情報社会学部 現代社会学科 木田 勇輔

オンライン	対面	出張講義題目	講義概要	担当者
○	○	「外国につながる子ども」の教育課題からDEI（Diversity, Equity and Inclusion）を考えてみよう	国際的なもの＝英語・留学といったイメージは依然根強いと言えます。本出張講義では、日本の多民族・多文化化の歴史や現状をわかりやすく説明します。また、学校という場で外国につながる子どもたちが直面する教育課題についても最新の知見を紹介し、その解決策について一緒に考えてみます。 出張可能曜日：要相談 授業時間60分程度（要望に応じて45分、または90 分にも調整可能） 必要な機材：プロジェクター、スクリーン 場所：高校または本学	情報社会学部 現代社会学科 金南　咲季
○	○	国際協力ってどんな仕事？――60 以上の国や地域での経験を通して	国際協力という仕事について理論だけでなく、これまで開発途上国で実施してきた実践も交えてお話します。	情報社会学部 現代社会学科 小林 かおり
○	○	「内なる国際化」入門：コンビニやレストランから考える現代日本	在日外国人数が増加している日本の「内なる国際化」について、行政の取り組みに加えて、身近な「コンビニ」や「レストラン」といった企業の取り組みも交えてお話していきます。	情報社会学部 現代社会学科 小林 かおり
○	○	「悪い人じゃないよ」って誉め言葉？ ―伝わるしくみと言葉の表・裏―	「あの人はまあ、悪い人じゃないよ」、誰かのことをそんなふうに言ったことはないだろうか。そのとき、あなたはその人をどう評価していただろうか。また、聞いている人は、それをどう受け取っただろうか。言うまでもなく、ことばは必ずしも文字通りの意味を表すわけではないし、文字通りの意味で受け取られるとは限らない。つまり、しばしばことばには「裏の意味」がある。しかし、なぜ「表の意味」とは異なるそんな意味が出てくるのだろうか。そして、なぜ私たちは事前の了解もなしに「裏の意味」を理解することができるのだろうか。これは偶然でも「そう決まっているから」でもなく、そこにはことばを使って意図を伝えるための一定のしくみが働いている。このような事例に基づいて、私たちがどのようにしてコミュニケーションを成立させているのか考えてみよう。 ・講義時間: 1回60分程度 ・実施場所: 本校・相手校・オンライン、何れも可 ・対象者: 高校生、一般 ・必要な機材: プロジェクター、スクリーン	情報社会学部 現代社会学科 前澤大樹
	○	買い物で社会を変える －エシカル消費とＳＤＧs－	日々の買い物は、市場に対してわたしたちが欲しいものを伝える「投票」です。市場は、多くの人が購入したいと思うモノやサービスであふれ、購入しようとする人がいないモノやサービスは、やがて市場から姿を消します。消費者のこのようなチカラを活かし、一人ひとりが環境や社会にやさしい商品を選択すること（エシカル消費）により、持続可能な市場や社会、世界をつくることができます。SDGs（持続可能な開発目標）の12番目には「つくる責任　つかう責任」が掲げられています。消費者が「つかう責任」を果たすために、どのようにエシカル消費を実践すればよいか、授業では、具体的な商品を観察しながら考えます。 出講可能曜日：月曜日（要相談） 場所：本学または相手校 必要な機材：プロジェクタ、スクリーン	現代マネジメント学部 現代マネジメント学科 東 珠実
○	○	経営学って何だろう？	経営（management）：manage to～　どうにか～する、うまく～する…若い皆さんにとって、これからの人生（波瀾万丈？）、どのような道を歩もうとも、人生の様々な局面において、経営（学）を学ぶことにより、“やりくり”できる術を身に付けることができると思われる。夢や希望の実現に向けて、自らの意志で主体的に考え、意思決定を行い実行することが可能となる。企業は環境変化に適応しつつ、ヒト・モノ・カネや情報といった経営資源を基に顧客が認める価値を提供することが求められる。経営学を学び、企業についての深い探求は、激動の時代、不確実性の時代と言われる現代社会の現状や動向について理解することになる。その結果、視野が広がり先がよく読めるようになり、確かな意思決定が可能となる。 出講可能曜日：ご相談の上 必要な機材：特にございません。	現代マネジメント学部 現代マネジメント学科 石井 圭介
	○	製品ライフサイクルについて・・・	製品ライフサイクル（product life cycle）：製品にも生物と同じように寿命があるという前提に立って、製品が開発されてから衰退するまでの一連のプロセスを生物の一生になぞらえ表したもの。顧客の購買行動や志向、競争相手の行動といった企業を取り巻く環境は常に変化している。そして、企業はさまざまな技術を製品にとり入れて進化させながら、それに対応していく必要がある。この製品ライフサイクル理論は、企業が戦略（製品開発戦略・マーケティング戦略）を策定し遂行する際や、各局面におけるキャッシュ･フローの変化を把握することで、多角化した企業が複数の事業に対する資源配分を検討する場合に大いに役立つ。 出講可能曜日：ご相談の上 必要な機材：特にございません。	現代マネジメント学部 現代マネジメント学科 石井 圭介
	○	心は統計で出来ている！？	フリストンは，変分自由エネルギーという統計的な量を導入し，この最小化こそが，行動や脳の認知機能を統一的に説明する原理であるとした．この原理を紹介しつつ，心が統計でできているということを考えてみたい． 必要な機材：プロジェクター，スクリーン	現代マネジメント学部 現代マネジメント学科 石井 雅治
○	○	お金について考えよう！	この授業では、皆さんにとって身近なお金について考えます。お金が増えると私たちの暮らしがどうなるのか、お金に信頼がなくなるとどういったことが起こるのか、貨幣の本質とは一体何なのか、最近のデジタライゼーションや仮想通貨の普及といったお金を巡る諸問題・テーマについて分かり易くお話します。また、最近の中央銀行の気候変動に向けた取り組みにも少しだけ触れます。	現代マネジメント学部 現代マネジメント学科 植林 茂

オンライン	対面	出張講義題目	講義概要	担当者
	○	How can I improve my English? 英語を上達させるにはどうしたらいいですか？	英語学習がストレスになることはありません。達成可能な短期目標を設定すれば、語学学習者としてのモチベーションを維持できる可能性が高くなります。私のクラスでは、参加者中心のアプローチで、人々がより積極的に、自分の学習に対して前向きになれるようサポートします。	現代マネジメント学部 現代マネジメント学科 スティーヴン・クアシャ
	○	これから日本の産業はどうなるか	時代とともに各国の経済活動の分担は変わっていきます。比較優位や規模の経済などの経済的な説明とともに、日本やアメリカを中心として具体的な産業構造の変移と、それに伴う所得格差や国内の地域的変化の事例を紹介し、今後の見通しを解説します。 出講可能曜日：要相談 回数・日数：90分程度 場所：本学・相手校どちらでも可 対象：高校生 必要な機材：プロジェクター、スクリーン	現代マネジメント学部 現代マネジメント学科 黒田 達朗
	○	政府って必要？ －政府と社会との関係－	「政府とは何か」について説明し、「政府が必要な理由」について個人レベルの合理性の限界という観点から説明します。 出講可能曜日：要相談 回数・日数：50分程度 場所：本学・相手校どちらでも可 必要な機材：プロジェクター、スクリーン（可能であれば）	現代マネジメント学部 現代マネジメント学科 高 東柱
	○	経営学への招待	簡単なグループ作業（エクササイズ）をしながら、学生時代にはあまり考えることの無い「経営」や「組織」について、ゲーム感覚で楽しく体感的に学びます。 出講可能曜日：要相談 回数・日数：60-90分程度 場所：本学・相手校どちらでも可 対象：高校生 必要な機材：プロジェクター、スクリーン	現代マネジメント学部 現代マネジメント学科 佐々木 圭吾
○	○	消費税の役割について考えてみましょう！	今日、あなたはいくら消費税を負担しましたか？消費税は、これからの皆さんの暮らしを守るために使われています。日々の暮らしにすっかり溶け込んでいる消費税ですが、その仕組みは意外に難しいのです。消費税について正しく学びましょう。 出講可能曜日：水曜日 必要な機材：プロジェクター	現代マネジメント学部 現代マネジメント学科 柴 由花
○	○	起業家になる！ スタートアップの世界	起業家が新規事業を創造する際のビジネスプランとはどのようなものか、社会の課題がビジネスによってどのように解決されるのか、スタートアップのビジネスはどのように創られるのかについて、実際に自分でビジネスプランを考えながら学びます。 出講可能曜日：応相談 必要な機材：プロジェクター、スクリーン	現代マネジメント学部 現代マネジメント学科 椙山 泰生
○	○	サステナビリティ、気候変動問題とこれからのビジネス	サステナビリティ、気候変動の問題が大きなテーマとなっています。これまでもビジネス界はさまざまな対応をしてきましたが、新たなビジネスチャンスの可能性も広がっています。サステナビリティや気候変動問題の現状を概観するとともに、今後広がるビジネス・チャンスについて、皆さんと一緒に考えてみたいと思います。 出張可能曜日：ご相談 回数・日数：60分程度 場所：対面の場合、本校・相手校どちらでも可 必要な機材：プロジェクター、スクリーン（オンラインの場合、オンライン対応のもの）	現代マネジメント学部 現代マネジメント学科 瀧澤 創
	○	核兵器の禁止に向けて ―国際法が世界を変える―	今なお、地球上には全ての人類を滅ぼしてもまだ余りある核兵器が存在しています。国際法が核兵器の使用にどこまで歯止めを欠けてきたのか、核兵器の使用に関する1996年の国際司法裁判所の勧告的意見、核不拡散条約から核兵器禁止条約に向けた世界の動きを学び、核兵器廃絶に向けた方策を考えていきましょう。 出講可能曜日：都合がつけばいつでも可 回数・日数：60分程度 場所：本学・相手校どちらでも可 対象：高校生 必要な機材：プロジェクター、スクリーン	現代マネジメント学部 現代マネジメント学科 仲尾 育哉
○	○	領土問題はどうしてこんがらかっている？	北方領土、尖閣諸島、竹島。日本はロシア、中国、韓国との間で、領土問題を抱えています。これら三つの領土問題はそれぞれ個別の事情によるものですが、その根底に共通の構造的な要因を見てとることができます。それはまた、近代から現在にかけての日本外交と東アジア国際関係を理解する上で重要なポイントでもあります。領土問題の構造的な要因に着目しながら、日本外交と東アジア国際関係の歴史と現状について考えましょう。 出講可能曜日：都合がつけばいつでも可 回数・日数：50分程度 場所：本学・相手校どちらでも可 対象：高校生 必要な機材：プロジェクター、スクリーン	現代マネジメント学部 現代マネジメント学科 西田 敏宏

オンライン	対面	出張講義題目	講義概要	担当者
	○	なぜ当たるはずのない宝くじを買うの？「人間だもの」の行動経済学	何時に起きるか、朝食を食べるのか食べないのか、どの洋服を着るのか、私たちは1日に35000回以上もの意思決定を行なっている。しかしこれらはいつも「正しい」あるいは「良い」決断だとは限らない。当たるはずがないとわかっていても買ってしまう宝くじ、ダイエットの決意は目の前に出されたケーキで脆く崩れ去る。こうした現象を心理学とのコラボレーションで解き明かすのが行動経済学である。その理論はマーケティングのみならずビジネス、経営の場、国の施策に至るまで、広く活用されている。本授業では、教室での簡単な実験をもとに、これらの謎を解き明かす。対象は小学校高学年以上、一般まで。60分程度、40人以上の受講者が望ましい（クイズによる簡単な実験を行うため）。	現代マネジメント学部 現代マネジメント学科 野崎 祐子
	○	優秀な会社とは？――会計の数字から経営状況を見極めよう	就職先や投資対象を選定するなどの場合には、どの企業をどの基準で選ぶかという問題に直面する。そこで、企業が公表した情報を有効に利用すれば、より適切な意思決定をすることができると思う。実に、企業によって公開された有価証券報告書などの資料には、経営活動に関する豊富な情報が含まれている。それらの情報を利用し、財務諸表分析の手法を用いながら、実社会の企業に対して、深く調査・分析してみよう。 出講可能曜日：木曜日 必要な機材：パソコンとネットワーク	現代マネジメント学部 現代マネジメント学科 苗 馨允
	○	経営学をときほぐす	経営学と聞くと、みなさんよく「儲けるための学問なんですね」とおっしゃいます。高校生の皆さんも、もしかしたら、そういうイメージをお持ちかもしれません。ただ、経営学が対象とするのは、儲けることだけではありません。さまざまな組織や経済活動を身近なところから考えることを可能にしています。組織論のエッセンスに当たる部分や市場と企業の関係を紐解きながら、みなさんの普段接しているところから考えを膨らませるヒントを見つけるような時間にできたらと思っています。 出講可能曜日：木曜日（要相談） 場所：本学または相手校 必要な機材：プロジェクタ、スクリーン	現代マネジメント学部 現代マネジメント学科 堀尾 柾人
	○	ふるさと納税ってお得なの？	最近、ふるさと納税という言葉をよく聞くけどそれって何だろう？この制度はどこかのまちに納税すると、そのまちの特産品が送られてきます。でも地方税の趣旨からは好ましくないとも言われています。過熱するふるさと納税ブームの裏で何が起こってるのかみんなで考えてみましょう。 出講可能日時：要相談 場所：本学または相手校 対象：高校生 必要な機材：プロジェクター、スクリーン	現代マネジメント学部 現代マネジメント学科 前田 出
	○	ちょっと高度なアンケートの結果処理 ―数えるだけではつまらない―	アンケート調査の結果をまとめる時に、〇がいくつ、×がいくつと言うレベルでは、せっかくのアンケートが泣きます。複数の質問のあるアンケートであれば、その関係をアンケートの回答から調べる事ができます。例えば、男性と女性に犬と猫のどちらが好きか、と言うアンケートをして犬好き男性、犬好き女性、猫好き男性、猫好き女性と分けて数えると、性別による犬猫好きの違いが分かるかもしれません。(性別に拘わらず猫が好きと言う事になるかもしれませんが。)ただ単純に数が多いからと言うのは問題が生じる事があります。カップルの各々の血液型を尋ねたらどちらもA型の人が多いので、A型同士は相性が良い、とするのは危険です。日本人の場合A型の人が多いからそうなっているのかもしれません。この問題を解決するのが統計学の知識です。理論を理解するのは難しいですが、Excelを使って数え上げを簡単に行い、その結果を統計的に処理する方法について紹介したいと思います。 出講可能曜日：金曜日 必要な機材：プロジェクターとスクリーン	現代マネジメント学部 現代マネジメント学科 三木 邦弘
	○	日常生活と法律	「法律」というとよく分からない難しいもので、身近なものではないと思うかもしれません。しかし、実は、法律は私たちの生活と深いかかわりがあります。コンビニでパンやジュースを買うといった普段何気なく行っていることにも法律が関係しています。法律、とくに「民法」という法律から、私たちの日常生活とどのような関わりを持っているのか考えていきたいと思っています。 出講可能日時：応相談 必要な機材：プロジェクター、スクリーン	現代マネジメント学部 現代マネジメント学科 三島 ひとみ
	○	株式投資ゲームで学ぶ経済	株式投資のルールや仕組み、リスクとそれに備える考え方を、日本証券取引所グループの教材「ブルサ」を使用して、楽しく学習します。単にお金を増やすだけでなく、自分の人生の幸福度「金融ウェルビーイング」を高めるための投資を学びます。 出講可能曜日：火、水、土、日（授業のない期間はこれ以外の曜日も可能） 必要な機材：プロジェクター、スクリーン（なくても可能）	現代マネジメント学部 現代マネジメント学科 水野 英雄
	○	世界は貿易でつながっている ―貿易ゲームで学ぼう！―	世界には約200か国あり、国々は貿易でつながっています。貿易が起こる理由や仕組みを体験型の教材「貿易ゲーム」により、楽しみながら学習します。SDGs（持続可能な開発目標）の観点から、限られた資源の大切さや節約の方法についても学びます。 出講可能曜日：火、水、土、日（授業のない期間はこれ以外の曜日も可能） 必要な機材：プロジェクター、スクリーン（なくても可能）	現代マネジメント学部 現代マネジメント学科 水野 英雄

オンライン	対面	出張講義題目	講義概要	担当者
	○	メディアのなかの「私たち」を再発見しよう ー表現する私たちと表現される私たちー	YouTube, Instagram, TikTokなど、日常的に見ている映像は、今現在の「私たち」を表現できる場であると同時にこれまでの「私たち」、この先の「私たち」が現れています。映像メディアの中に映る・写される私たちをもう一度発見して、よりよい映像の使い手になるにはどうしたらいいか、考えてみましょう。	現代マネジメント学部 現代マネジメント学科 宮下 十有
	○	映画を通して国際社会を読み解けば	映画は時代を映す鏡の一つである。実際のところ、映画はその時々の政治、経済、社会状況などが色濃く反映している。当然、現実の国際社会の様子も映画に大きな影響を与えている。戦争映画のように国際問題との関係がわかりやすいものだけでなく、家族や恋愛をテーマにした映画の中でも、一見無関係のように見えながら、さまざまな国際問題とつながっているセリフやシーンが存在する。したがって、国際社会を理解すれば、より楽しく映画を観ることができるし、一方、映画を観ることで、国際社会の理解が深まることになる。この講義を聴いて、そのきっかけとしてほしい。	現代マネジメント学部 現代マネジメント学科 山澄 亨
	○	会社の基本・会社の仕組みー法律の視点から	会社、特に株式会社の仕組みについて、法律の視点から理解できることを目標とします。会社は身近な存在であり、日々の生活の中でも、多くかかわりがあります。将来、会社に就職することとなれば、その人の生活にとって不可欠なものともなります。また、会社は経済社会の中で重要な存在といえます。会社は法人であり、法律上「人」ですが、人間と異なり、目に見える存在ではありません。そのような会社がどのように組織として活動することができるのか、そのためにはどのような規律が必要かを考える視座を得られるようにできればと思います。会社には多くの関係者がかかわるため、それらの利害をどのように調整すべきかについても考え、法的なバランス感覚も養うことができればと思います。 出講可能曜日：応相談 必要な機材：板書ができるもの（ホワイトボードや黒板など）、または、プロジェクター・スクリーン（応相談）	現代マネジメント学部 現代マネジメント学科 山本 将成
	○	無限和の不思議	通常発散してしまう無限和を、オイラーは収束しているものとして扱い、無限和を計算することに成功した。そのプロセスの素晴らしさと結果の美しさを説明する。	現代マネジメント学部 現代マネジメント学科 吉本 明宣
○	○	映画で楽しみながら外国語コミュニケーション力をアップしよう	親しみやすいデイズニーアニメ映画を見ながら、外国語のリスニング力を伸ばします。また役になりきってセリフを言うことを通して、コミュニケーション力も高めます。内容は男女の役割についても考える部分を予定しています。 出講可能日：応相談 必要時間：60-80分 場所：どこでも 対象：高校生、保育者、幼稚園教諭、一般 必要なもの：プロジェクター、音源	教育学部 子ども発達学科 安達 理恵
	○	英語の絵本の読み聞かせをやってみよう	親しみやすい英語版の絵本を読むことを通して、外国語のリーディング力を伸ばします。また慣れてきたら他の人に読み聞かせる機会を通して、コミュニケーション力も高めます。内容は平和を意識する絵本です。 出講可能日：応相談 必要時間：60-80分 場所：どこでも 対象：高校生、保育者、幼稚園教諭	教育学部 子ども発達学科 安達 理恵
	○	声の出るしくみ ～歌声を見える化してみよう～	声の出るしくみを学び、これまで「耳」で聞いて判断してきた「良い声」「悪い声」などの歌声を数値化し、客観的に判断できるよう、歌声の「可視化」を試みます。 一人のプロ歌手の歌声が、１００人が奏でるオーケストラの音を超えてホールに響くのはなぜでしょう？ 自分の「歌声」をリアルタイムで見ながら、声帯に無理のかからない声の出し方を探求してみませんか？ 出校可能曜日：木曜日（前期）、要相談（後期） 場所：ピアノ、プロジェクタ、スクリーン等のある教室またはホール 対象：高校生～一般社会人	教育学部 子ども発達学科 池田 京子
○	○	子どもの目・大人の目 ～子ども界の不思議を楽しもう～	幼い子ども達の行動には、大人から見ると「どうして？」と首をかしげたくなるものがあります。それが、子どもの可愛さでもあり、扱いの難しさでもあります。子ども界の不思議を楽しみ、子どもを大好きになっちゃいましょう。 回数：１回60分 場所：本学・相手校どちらでも 対象：中学生・高校生 必要な機材：PowerPoint資料が提示できる設備(プロジェクターなど)	教育学部 子ども発達学科 石橋 尚子
○	○	自分を知ることからはじめよう～自己理解の心理学入門～	今の私は、どのような道筋を通って私になってきたのでしょうか。発達心理学をベースに、これまでの自分づくりをふり返り、自己理解を深めましょう。 回数：１回60分 場所：本学・相手校どちらでも 対象：中学生・高校生 必要な機材：PowerPoint資料が提示できる設備(プロジェクターなど)	教育学部 子ども発達学科 石橋 尚子

オンライン	対面	出張講義題目	講義概要	担当者
○	○	子どもの表現と育ち	子どもたちは，自分から喜んで絵を描いたり砂場や紙や粘土で形をつくって遊んでいます。その様子や作品を見てみると，子どもの心の中を覗いて見ることができます。何を伝えたいのだろう？何を考えているのだろう？どんな気持ちや感情なのだろう？と，子どもの世界を探ってみると不思議が一杯です。表現をとおして見える子どもの世界はとても素敵です。そんな世界を覗いてみませんか。 出講可能日：応相談 必要時間：60分 場所：どこでも可 対象：高校生、保育者、教員 必要なもの：プロジェクター	教育学部 子ども発達学科 磯部 錦司
	○	幼稚園の一日 ～先生って、何をするの？～	幼稚園の先生はただ子どもと遊んでいるだけだと思われがちですが、実際にはいろいろなことを（前もって、あるいは瞬時に）考えながら子どもと遊んでいます。幼稚園の先生はどのようなことを考えて子どもと関わっているのでしょうか。幼児期の教育で大切なことはなんでしょうか。子どもたちと関わることの楽しさと奥深さ、保育の魅力について紹介します。 出講可能曜日：要相談 必要時間：45～60分 場所：本学、相手校どちらでも 対象：中学生・高校生 必要なもの：プロジェクター	教育学部 子ども発達学科 磯村 正樹
○	○	誰も知らない立方体、正四面体の秘密	誰もが知っている立方体なのに、知られていない不思議な性質がいくつも隠れています。そのような性質をいくつか紹介します。例えば、閉測地線、鋭角三角形分割、通り抜ける小さい穴、変形する多面体、ビリヤード軌道をブロックする点集合、裏返し等々です。	教育学部 子ども発達学科 伊藤 仁一
○	○	多面体を裏返す～牛乳パックで作るフレクサチューブ～	牛乳パックでフレクサチューブという正方形4枚が輪になっているある種の多面体で裏返すことが出来るパズルを作ります。その背景にある数理として裏返し可能な多面体等についての解説をします。	教育学部 子ども発達学科 伊藤 仁一
	○	コミュニケーションのすれ違いはなぜ起きる？ 正義とケアの二つの原理	親しい人との間でも、考え方や価値観が違うためにトラブルになることは誰でもあります。そうしたとき、どうすればいいのか、何が正しいのかを決めるのが道徳的判断ですが、この判断のもとになる原理は大きく分けて二つあります。この二つの原理を知っておくと、自分や相手の考えを整理し、解決に向けてどう行動するのがいいか、方向性が見えてきます。モラル・ジレンマという教材を使って、二つの原理について学びましょう。	教育学部 子ども発達学科 伊藤 博美
	○	無限について考えよう	ゲオルク・カントールによって、無限には加算無限と非加算無限があることが示されました。例えば、自然数全体の集合は加算無限であり、一方で実数全体の集合は非加算無限で、自然数全体の集合よりもとんでもなく大きいことが分かります。つまり「無限にも種類がある」ということをカントールは示しました。更には、集合の「べき集合」を考えることでいくらでも大きな無限を作ることが可能であることが分かります。この授業では、カントールの対角線論法やカントール集合などの無限に関する内容をできるだけ簡単に紹介します。 出講可能日：要相談 必要時間：60～90分 対象：中高校生 必要機材：PCからの画面を出力するプロジェクタ	教育学部 子ども発達学科 川村 昌也
	○	保育の魅力 ～保育士・幼稚園教諭・保育教諭の仕事～	将来就きたい仕事のランキングの上位にあがる保育職。保育職の仕事内容や保育の一コマを通して，保育の魅力ややりがいを感じる瞬間を紹介します。子どもの遊びや絵本の読み聞かせなども体験してみましょう。 出講可能曜日：相談の上調整 回数・日数：60分程度 対象：中学生　高校生 必要な機材：PCからの画面を出力するプロジェクターか大画面モニター	教育学部 子ども発達学科 清 葉子
	○	幼児はあそびから何を学ぶのか	保育は、子どもが主体的に遊ぶなかで学ぶことができるように支援する仕事です。本講義ではクラスみんなで歌ったり楽器を鳴らしたりする活動を例に、「自分が子どもならどうしたい？」「自分が保育者なら何を教えたい？」の視点で、子どもの学びと保育者の指導の関係について考えます。そこから家庭・保育・地域・学校とのパートナーシップについても考えます。	教育学部 子ども発達学科 小杉 裕子
	○	図形の学習と算数の授業づくり ～モザイクパズルの秘密を探ろう～	オランダの数学教育者であるVan Hieleは図形の学習に関する思考の水準論で知られています。Van Hieleは遊びの中で図形の思考を深める教材として「モザイクパズル」を紹介しており，本講義では，実際にモザイクパズルを探究する活動を通して，算数の授業づくりの視点を学ぶとともに，日本の図形カリキュラムにおける学習指導の系統性やVan Hieleの水準論の特徴について紹介します。 出張可能曜日：相談次第 回数・日数：1回60分 場所：本学，相手校どちらでも 対象：高校生，教員 必要な機材：PCからの画面を出力するプロジェクタがあることが望ましい	教育学部 子ども発達学科 塩澤 友樹

オンライン	対面	出張講義題目	講義概要	担当者
	○	『源氏物語』上手な和歌・下手な和歌	講義内容：平安貴族の生活に欠かせない和歌のやりとり。けど、和歌の良し悪しはどのように判断されたのでしょうか。『源氏物語』の場面を紹介し、上手な和歌・下手な和歌について考えてみましょう。 講義時間：50分～90分（調整可） 出講可能曜日：年度により異なる（本年度は水曜日） 対象：高校生 必要な機材：プロジェクター、スクリーン（PCは持参）	教育学部 子ども発達学科 高橋 麻織
○	○	九九表のヒミツ	小学校で習った九九表を思い出してみましょう。これまで気づかなかった秘密を見つけましょう。身近な算数の中に隠れている高度な数学的内容を紹介します。 出張可能曜日：相談次第 回数・日数：1回60～90分 場所：本学，相手校どちらでも 対象：中学生・高校生 必要な機材：PCからの画面を出力するプロジェクタがあることが望ましい	教育学部 子ども発達学科 竹内 聖彦
○	○	あみだくじで遊ぼう	あみだくじはご存知ですよね。身近な遊びに隠れている高度な数学的内容を紹介します。 出張可能曜日：相談次第 回数・日数：1回60～90分 場所：本学，相手校どちらでも 対象：中学生・高校生 必要な機材：PCからの画面を出力するプロジェクタがあることが望ましい	教育学部 子ども発達学科 竹内 聖彦
	○	ピアノ伴奏から見る音楽の世界	ピアノと言えば単独で演奏するイメージがありますが、伴奏楽器やアンサンブルの一員としても、とても大切な役割を担っています。時には相手を引き立てながら、時には自ら音楽を主導し、対話的に一つの表現を作っていきます。単なる補助者ではない、ピアノ伴奏から見た音楽表現の世界をご紹介します。 出講可能日：応相談 必要時間：60～90分程度 場所：ピアノ演奏が可能な場所 対象：高校生～一般社会人 必要なもの：ピアノ、PCから出力可能なプロジェクター、スピーカー等	教育学部 子ども発達学科 筒井 紀貴
	○	子どもの食生活と健康	子どもの「痩せ」と「肥満」を中心に現状と課題についてお話しし、健全な食生活の実践を支援します。 出張可能曜日：相談次第 回数・日数：1回60～90分 場所：本学，相手校どちらでも 対象：小学校高学年～高校生、保護者 必要な機材：PCからの画面を出力するプロジェクタ	教育学部 子ども発達学科 中島 正夫
○	○	どんなことをしているの？子どものための心理治療施設	福祉現場の紹介講義です。この講義で取り上げるのは、「児童心理治療施設」です。児童心理治療施設は、様々な事情から家庭で生活することができない子どもたちが生活する場所です。そこで働くケアワーカーと呼ばれる人たちの仕事に迫ります。 出張可能曜日：相談次第 回数・日数：1回60分 場所：本学，相手校どちらでも 対象：中学生・高校生 必要な機材：PCからの画面を出力するプロジェクタ・音声が聞こえる設備（持参可）、オンラインの場合は、生徒さんの表情と声がわかる設備	教育学部 子ども発達学科 丹羽 健太郎
○	○	身近な水の環境科学 ～東海丘陵の湧水～	東海地域の丘陵地帯には湧水が数多く存在しています。この湧水の水質形成過程についてお話します。出張可能曜日：相談次第 回数・日数：1回60分 場所：本学が望ましい 対象：小学校高学年～一般 必要な機材：PCからの画面を出力するプロジェクタがあることが望ましい	教育学部 子ども発達学科 野崎 健太郎
	○	子どもの遊びからとらえる発達特性	子どもの学びの過程と大人の学びの過程は違いがあるのでしょうか。幼児の子どもたちの遊びの特性を年齢別にとらえてみましょう。 出講可能曜日：調整 時間：50分程度 場所：高校あるいは本学 対象：高校生	教育学部 子ども発達学科 朴 信永
	○	「フィクション」について考える	小説・マンガ・アニメ・ゲームなど、私たちにとって身近な娯楽として存在する「フィクション」から、現代の私たちの価値観や社会の構造について考えます。「好き」「楽しい」という感動と経験を切り口にして、私たちの社会とそこに生きる私たち自身をバージョンアップさせていくための「人文学」に触れ、未来を生きる人たちにとってどんな知識と思考力が必要であるかを学びます。 出講可能曜日：後期（秋学期）水曜日・木曜日の午後、応相談 回数・時間：45～60分程度 対象：中学生・高校生 必要な機材：PCからの画面を出力するプロジェクター、スクリーン	教育学部 子ども発達学科 広瀬 正浩

オンライン	対面	出張講義題目	講義概要	担当者
	○	学校の先生の仕事って何？	生徒にとって親と同様に身近な存在の大人である学校の先生って，授業以外にどんな仕事をしているのでしょうか。また，先生になるためにはどんなことができるとよいのでしょうか。 出講可能曜日：水曜日 回数・日数：約1時間 対象：高校生 必要な機材：PCからの画面を出力するプロジェクターか大画面モニター	教育学部 子ども発達学科 深谷 和義
○	○	現代の読書と図書館について	読書とは本を読むことですが，マンガやネットの記事を読むことは読書でしょうか。文字のない絵本や写真集はどうでしょう。読書をするとどんないいことがあるのでしょうか。図書館は近年，快適な空間とともに多様な人が集まる交流の場として注目されています。マンガやゲームあり，お喋りや飲食可能，館内に子どものアスレチック遊具まで提供される一方，静かに勉強や読書に集中できるエリアも人気で，電子書籍の提供も始まっています。この授業では，現代の読書と図書館の楽しみ方について，お話します。	教育学部 子ども発達学科 福永 智子
○	○	協同学習の理論と実践	協同的な学びの具体的な方法をワークを通して実践的に学んでいただきます。いわゆる「アクティブラーニング」を実現するためのグループワークの方法にはどのようなものがあるか、また、その方法にはどのような理論的基礎があるかを、グループワークの実践に基づいて学んでいただきます。例えば「知識構成型ジグソー法」などを扱います。 集団指導法の学習を必要とする看護実習指導者向けの研修としても活用できる内容となっています。	教育学部 子ども発達学科 古市 直樹
	○	高校生に知ってほしい特別支援教育	地域や学校には疾病、発達障害等の理由により「努力が足りない」「自分勝手なことをしている」等の誤解を受け苦しんでいる当事者の方々が多数存在します。そこで、これからの共生社会の実現に向けて、高校生の皆さんが知ってほしい当事者の事例をもとに具体的に解説し、皆さんで考える機会としたいと思います。 出講可能曜日：水曜日　午後 回数・日数：約50分 場所：本学(相手校も可) 対象：高校生 必要な機材：PCからの画面を出力するテレビ画面等	教育学部 子ども発達学科 松村 齋
		母は昔パパだった。ー日本語の不思議の森に出かけようー	私たちが毎日何気なく話している日本語には、「不思議」がたくさん隠されています。たとえば、「か」に「゛」が付くと「が」。でも、「ま」に「゛」が付いた「ま゛」はありません。これはなぜ？「コンニチワ」と発音するのに、「こんにちは」と書くのはなぜ？いつも使っている日本語の、オト（音）にまつわる謎を解き明かしつつ、考えていきましょう。 出講可能曜日：相談次第 必要時間：60～90分 場所：本学と相手校のどちらでも 対象：小学生～高校生、保護者、教員 必要なもの：プロジェクタ	教育学部 子ども発達学科 村井 宏栄
	○	日本の家族や生活をデータから見てみよう	あなたが当たり前だと思っている家族や社会の姿は、昔から同じなのでしょうか。案外思い込みもあるかもしれません。客観的なデータを通して日本の家族や生活を見て、現代日本の問題点や解決法を考えてみましょう。 出張可能曜日：月曜日午後（週による） 回数・日数：60～90分程度 対象：高校生 必要な機材：PCから出力できるプロジェクター 備考：家庭科での関連既習事項を事前に確認希望	教育学部 子ども発達学科 室 雅子
○	○	リアルに学ぶ先生のお仕事	「教員ってブラックと言われるけど，実際はどうなの」「授業以外にどんな仕事をしているの」など，キャリア教育の一環として教師の仕事のリアルについて学びます。仕事への対処の仕方やストレス・マネジメントについても扱いますので，教員志望以外の方にも参考になります。 出講可能曜日：金曜日 回数・日数：約1時間 対象：高校生 場所：どこでも 必要な機材：PCからの画面を出力するプロジェクターかモニター	教育学部 子ども発達学科 森 和久
	○	主権者教育ワークショップ："廃棄物ゲーム"を通して責任ある市民を育てよう	「投票にいくのは市民としての権利であり義務でもある」と頭で分かっていても、なかなか行動に移せないのはなぜなのでしょうか。社会的ジレンマを体感できるトランプゲームを通して、自分にとっても、日本の未来にとっても「責任ある市民になることの大切さ」が深く理解できるようになるワークショップです。 出講可能曜日：水曜日・木曜日 必要時間：90分 場所：どこでも 対象：小学生（高学年）～一般まで 必要なもの：筆記用具	教育学部 子ども発達学科 山田 真紀

オンライン	対面	出張講義題目	講義概要	担当者
	○	教養豊かで優れた教員になるために：教員養成学部での学びのご紹介	幼稚園・小学校・中学校・高等学校の先生の仕事とはどのようなものでしょうか。日本の「先生人口」は約120万人で、人口の1%（100人にひとり）が先生という計算になります。多くの人が携わっている先生という仕事は、もちろん大変なこともありますが、子ども達の成長と発達のお手伝いをする、やりがいのある素敵なお仕事でもあります。キャリア教育の一環として「先生の仕事とは？」「先生になるためにはどんな勉強をすればいいの？」という質問にお答えしていきます。 出講可能曜日：水曜日・木曜日 必要時間：90分 場所：どこでも 対象：小学生（高学年）～高校生 必要なもの：筆記用具	教育学部 子ども発達学科 山田 真紀
	○	音楽を遊ぶ	音楽はレッスンを受けるものとだけ思ってはいませんか？音や音の仕組みを使って遊んだり考えたりしてみませんか。意外なところから音楽する自分を発見できるかもしれません。音楽に対する見方を少し変えてみるワークショップです。 出講可能日：応相談 必要時間：60分 場所：ピアノかキーボードがある場所 対象：小学生～高校生 必要なもの：参加者は特に必要なし	教育学部 子ども発達学科 山中 文
	○	乳幼児の音楽表現	乳幼児が音楽表現している様は、実にいろいろなことを私たちに教えてくれます。「やらされて」いない音楽活動をしている子どもたちは、音楽することを通して音の仕組みをとらえ、自身の運動面を支え、コミュニケーションをとっています。そんな子どもたちの様子をのぞき、乳幼児期の音楽表現を見つめ直してみませんか？ 出講可能日：応相談 必要時間：60分 場所：どこでも 対象：高校生、保育者、幼稚園教諭 必要なもの：プロジェクター、音源	教育学部 子ども発達学科 山中 文
	○	コミュニケーション力を育てる授業ミュージカル	小学校での発表会のビデオを中心に紹介し、製作から発表までの過程での実践者の行動や反省点などをふまえて、実践可能な方法を提示します。	教育学部 子ども発達学科 渡邊 康
○	○	身近な人が「うつ」になったら	色々な悩みやストレスを抱えてうつ病になってしまう人は年々増えています。うつ病は誰もがかかり得る病気です。あなたのこころは健康ですか？友達や家族など身近な人がうつ状態になったら、どのように接したらよいでしょう？自分自身のこころの健康の保持増進やうつ状態の人へのかかわり方について、一緒に考えましょう。 出講可能曜日：相談次第 回数・日数：1回　45～90分 場所：本学, 相手校どちらでも 対象：高校生～一般市民 必要な機材：PCからの画面を出力するプロジェクター	看護学部 看護学科 小林 純子
○	○	老いについて考える	老いとは何か，老いると人はどうなるのかなど，老いに関する理解を深めることによって，高齢者や超高齢社会の特徴について考えていきます. 可能曜日：相談次第 回数・日数：１回40～90分 場所：相手校 対象：中学生・高校生 必要な機材：プロジェクター使用環境が整っている方が望ましい	看護学部 看護学科 小松 美砂
○	○	人間をみる（人間看護）～ナイチンゲールに焦点をあてて～	「病気」だけをみている看護師と、「病人をみること」をベースにする看護師とでは、看護の質がまったく異なります。終末期を迎えたある患者さんと、その死を受け入れられない家族の双方に寄り添い、配慮を尽くした看護師がいます。その看護師によって、患者さんは満足し、遺族は前を向いて歩むことができます。もちろん、看護師にはなぜその症状が出るのかといったエビデンス（根拠）や治療をサポートする看護の知識は不可欠ですが、その上で患者さんに寄り添う総合力が大切です。今後は、そうしたスキルをもつ看護師が、より一層必要となってくることなどを看護の姿とともに解説します. 出講可能曜日：：いつでも 回数・日数：45～90分 場所：本学, 相手校どちらでも 対象：高校生～　一般市民 必要な機材：プロジェクタ	看護学部 看護学科 杉浦 美佐子

オンライン	対面	出張講義題目	講義概要	担当者
○	○	災害時に自分で自分の身を守るために	災害発生時、まずは自分の身を自分で守ることが一番重要です。次に、自分の安全を確保した人たちの助け合いが大きな力になります。これまでの災害においても、最も多くの人命を救ったのは、地域の人たちの助け合いでした。そのときのため、自分で行える備え、行動を把握しておきたいものです。「自助」とは、自分の命は自分で守るということ、「共助」とは、自分たちの地域は自分たちで守るということ、「公助」とは、国・県・市町村などの行政が主体となって、災害に強い「まち」をつくることです。災害からの被害を最小限に抑えるために、災害が起きる前の普段からの考えの下、みんなで防災活動に取り組むことについて解説します。 出講可能曜日：：いつでも 回数・日数：45～90分 場所：本学, 相手校どちらでも 対象：高校生～　一般市民 必要な機材：プロジェクタ	看護学部 看護学科 杉浦 美佐子
○	○	排尿を科学しよう	排尿のメカニズムを知っていただき、ご自分の排尿状態を確認できることを目指しています。また、試験前の頻尿やスポーツウーマンに多い尿漏れのケアの方法についても学びましょう。	看護学部 看護学科 髙植 幸子
○	○	「食べる」の不思議	消化吸収のメカニズムを知っていただくとともに、人間の生活にとっての食文化の重要性について考えていただきます。ご自身の食生活が心身や社会性の発達にとって良い状態かどうかを確認できることを目指しています。	看護学部 看護学科 髙植 幸子
	○	女性にとって大切な食事摂取と体重の管理	日本では、10代・20代で、BMIが18.5未満の痩せすぎの女性の比率が諸外国と比較して高くなっています。痩せすぎは自身の健康を損なうだけではなく、生まれてくる子供への悪影響も見られます。本講義では、女性が健康な状態を保つための適切な食事摂取と体重管理の方法について解説します。	看護学部 看護学科 早川 幸博
○	○	社会保険「介護保険」を知る	介護保険とは、社会全体で介護を支える仕組みです。40歳以上を対象に要介護状態になったときに介護サービスを受けられる制度のことです。社会保険の中の最も新しい「介護保険」を知り、ご家族や地域の方々に自分は何ができるかをみんなで考えます。さらに、介護保険制度とつながりの深い、地域包括ケアシステムを紹介します。 必要な機材：プロジェクター、スクリーン、Wi-Fi環境 受講生：スマホ、タブレット等の端末	看護学部 看護学科 福田 由紀子
○	○	がんと遺伝に関して	日本人の2人に1人ががんにする時代となりましたが、適切に予防や治療を行うことでがんと共存することが当たり前となりました。実はがんの中で親からこどもへ伝わるがんが全体の約10%存在するといわれています。それはがんに関わる特定の遺伝子の変化が世代を超えて伝わることが原因です。一部のがんではそのような遺伝子の変化（変異）を検査で予め見出すことで、自分が将来がんに罹患する可能性があるのかどうかを調べることができるようになっています。これは、がんの治療を手遅れとしないためにも、大変大切な診断手段です。しかし、将来自分ががんを発症するということを予め知ることは、様々な葛藤を伴います。変化を持っているということがわかった場合には本人だけでなく、兄弟姉妹、自分のこども、孫にまで影響が及びます。つまり、自分だけにその変化はとどまらず、血縁者と共有する可能性があります。遺伝するがんをあらかじめ診断する意義、そして医療者や患者さんが直面する課題を一緒に学び、共有したいと思います。 対象：高校1年生～3年生、医療、医学に興味がある生徒さん 出張可能日は随時ですが相談で決定	看護学部 看護学科 福田 誠司
○	○	看護師の「手」と「こころ」で行う技術	辛いとき、悲しいとき、言葉ではなくそばにいるだけで救われた経験はないでしょうか。不安や緊張を感じたとき、手をさすったり、胸をさすったり、心を落ち着かせる行為を自然とする、自分自身の体に手を当て、なでたりさすったり皮膚を手で刺激する、手当の原点は、人が自然に行っていること、手をつかって全体を回復させようとする行為です。看護師は、人が自然に自分に対して他者に対して行ってきた手当を看護師の手で行う仕事、それは体の一部だけでなく、その人のこころをも手当てすることになります。これらの仕組みについて紹介します。 可能曜日：相談次第 回数・日数：１回40～90分 場所：相手校 対象：中学生・高校生 必要な機材：PCからの画面を出力するプロジェクター、スクリーン使用環境が整っている方が望ましい	看護学部 看護学科 前田 節子

オンライン	対面	出張講義題目	講義概要	担当者
	○	看護援助時のからだの使い方（無理・無駄・ムラのない動作）	看護師の仕事は、「重労働」というイメージはありませんか？私たちが援助する人達の中には、自分で動くことができない、あるいは人の手助けが必要な方もいらっしゃいます。動けない人をかかえたり、同じ姿勢での作業が多かったり、疲労や疲労がたまったりなど、とくに腰痛症などは看護師の職業病ともされています。そこで、自身のからだと、援助される側の安心と安全を守るためのからだの使い方について紹介します。実際に少しだけ体験学習も計画します。 可能曜日：相談次第 回数・日数：１回40～90分 場所：本学（相手校も可）、体験のための空間がほしい 対象：中学生・高校生、一般も可 必要な機材：PCからの画面を出力するプロジェクター、スクリーン使用環境が整っている方が望ましい	看護学部 看護学科 前田 節子
	○	糖尿病の話	糖尿病とは何か，血糖値が高いとどうなるのかなど，糖尿病に関する理解を深めることによって，生活習慣の大切さについて考えていきます. 可能曜日：相談次第 回数・日数：１回40～90分 場所：相手校 対象：中学生・高校生 必要な機材：PCからの画面を出力するプロジェクター、スクリーン使用環境が整っている方が望ましい	看護学部 看護学科 生田 美智子
○	○	日常に活かす看護のコミュニケーション	看護師に求められる看護実践能力の中で、コミュニケーション能力がよりクローズアップされています。なぜならば、看護を実践するには対象とのインタラクティブなコミュニケーションを通じて、情報収集を行い、人間関係を構築することが求められるからです。特に看護の対象となる方々には、入院生活を余儀なくされている方々も多く、そのような非日常の中でのコミュニケーションには、コミュニケーション技術が必要となります。とかくコミュニケーションというと、話す力をイメージされる方が多くいます。また、日常のコミュニケーションで困らないから、コミュニケーション能力が高いと捉えている方もいます。果たしてそうなのでしょうか。看護実践で求められるコミュニケーション技術を学ぶことにより、日常生活での人間関係も豊かにしましょう。	看護学部 看護学科 井野 恭子
	○	その人らしい最期を迎えるために看護師ができること	日本は高齢多死社会になっております。自分の最期をどのように迎えるのか、一人一人が考え、その意思表明をすることが大切になってきました。生きること死ぬこととは何か、そして自分らしい最期を迎えるためにはどうすればよいかを一緒に考えていきたいと思います。	看護学部 看護学科 宇佐美 久枝
○	○	生理痛とセルフケア	女性のほぼ3分の2が月経前に気分変動や不安などの症状を経験しており、このことが「世界的に重要な公衆衛生上の問題」となっているとする研究結果が報告されています。さらに重要なことは、多数の女性が月経前の症状により日常生活が妨げられていると訴えていることです。「月経」は女性の身体に起こる現象ですが、こうした問題について、女性だけでなく男性にも知ってもらうことが大切だと考えています。 女性が初潮を迎えてから閉経するまでの期間は、平均で35～40年間。毎月5日間は月経の期間だとすると、生涯で約6年9ヵ月は、月経と付き合うことになります。月経中でも快適に、イキイキ過ごすために、私たちの暮らしに大きな影響を与えている月経のしくみについて授業を通して、高校生の皆さんと理解を深めたいと思っています。	看護学部 看護学科 奥川 ゆかり
○	○	日本の父親育休は世界一?	2022年からは子供の誕生から8週間以内に最大4週間の休業を育児休業とは別に取得できるようにもなっています。ユニセフは、日本の育休制度について「男性向けの育休制度の充実度ということでは、日本の育休は世界一」と格付けしています。休取得可能期間は一位ですが、日本の男性の多くは育休を取得できていない現状はご存じでしょうか。 世界と比較で見えてくる日本の育休の課題について、日本の実態とこれまでの我が国の育休取得の経過をデータで読み取り、男性の育休問題についてともに考えたいと思います。	看護学部 看護学科 奥川 ゆかり
	○	「強み」の発見とその活用 ～ポジティブ心理学から考える自己肯定～	自分らしい「良さ」を十分に認識できること、そしてその「強み」を日常の中で自分らしく活用できることは、イキイキとした充実につながります。この講座では、ポジティブ心理学の視点から、「強み」と「well-being」を中心に概説します。また自分自身の「強み」を発見するワークショップを提供します。 出講可能曜日：土曜日（平日も本務の講義と重複しなければ可能） 回数・日数：2時間（1時間を2回でも可） 場所：本学(相手校も可) 対象：小中高校生　一般も可 必要な機材：PCからの画面を出力するプロジェクター、スクリーン	看護学部 看護学科 川島 一晃

オンライン	対面	出張講義題目	講義概要	担当者
	○	上手な話の聴き方と関係性 ～臨床心理学から対心関係のコツを考える～	他者の話を聞くこと（聴くこと）は、日常の当たり前の行動ですが、難しいものですね。この講座では、臨床心理学の視点から、他者の話を「聞く」コツについて考えてみます。講義に加えて、実際に役割演技（ロールプレイ）によって聴き方を練習します。ゆっくり「聴ける」ようになるとあなたの周囲との「関係性」も変わるかも、、、 出講可能曜日：土曜日（平日も本務の講義と重複しなければ可能） 回数・日数：2時間（1時間を2回でも可） 場所：本学(相手校も可) 対象：小中高校生　一般も可 必要な機材：PCからの画面を出力するプロジェクター、スクリーン	看護学部 看護学科 川島 一晃
○	○	トラウマ・インフォームドケアを考える	こころに知らない間に負荷がかかって、自分らしくない言動をしてしまうことがあります。トラウマ反応です。トラウマを抱える人はトラウマ体験がとても共存するのが難しいことなので、その影響が悪く生じることを恐れながら何か生きづらさを感じています。トラウマ体験は個人の機能と精神的・身体的・社会的・情緒的あるいはスピリチュアルな安寧を脅かす影響が持続しています。本人も扱いずらく、周りの人も良かれと思って再トラウマとなりかねない対応をしがちです。再トラウマとならないケアをまず実現することが大切です。	看護学部看護学科 熊澤千恵
○	○	病院のしくみを知ろう	自分や家族の健康を維持・守るために受診・入院する病院について、病院の組織構造、受診にかかる診療費、入院生活に関係することなどを知っていただきたいと思います。	看護学部 看護学科 寺西美佐絵
○	○	災害時の医療について知っておこう	災害時には多くの傷病者が発生しますが、どのようにして医療がうけられるのか、自分たちができることは何かを知っていただけるといいと思います。	看護学部 看護学科 寺西美佐絵
○	○	自分と大切な人を守るために知っておいてほしいこと	命の誕生の仕組みから、自分の命が唯一無二で大切にされるべき存在であることを確認します。そして、命をつなぐ仕組みが整う思春期の心と身体の成長を理解した上で、性行動を自分で決定し、自分自身とパートナーを守る方法について一緒に考えます。	看護学部 看護学科 中嶋 文子
○	○	大切な人との関係を育むために知っておいてほしいこと	人間の性とは何か？を身体的側面、心理社会的側面から考え、性が人の生き方やその人らしさの土台となることを理解します。その上で、自分を大切にしながら相手との関係を築くためのヒントを一緒に考えます。	看護学部 看護学科 中嶋 文子
○	○	ストレスとその対処を考えよう	日々の生活の中で、私たちはさまざまなストレスを受けています。受けたストレスに対して柔軟に対処することは、こころの健康につながります。こころの健康・不健康とストレスへのコーピング方法について学び、自分自身のストレスコーピングについて考えてみましょう。 出張可能曜日：相談次第 場所：本学, 相手校どちらでも 回数・日数：1回60～90分程度 対象：中学生、高校生 必要な機材：PCから出力できるプロジェクター、スクリーン	看護学部 看護学科 林 和枝
○	○	スマートフォンを上手に使って健康生活！	わが国でスマートフォンの普及が始まったのは2010年ころだと言われています。その後普及率はどんどんと高まり、2023年の全国調査では、高校生の約97%、ほぼ全員がスマートフォンを所持している状況です。また、一人の高校生が使っている時間も同様に毎年増え、ここ数年は急増しており2023年は1日平均345分です。つまり6時間近くスマートフォンにさわっていることになります。スマートフォンは現代生活に欠かせない便利なデジタル機器ですが、一方で健康への影響も心配されています。特に高校生は身体や心が育まれる大切な時期です。そのため、スマートフォンによる健康への影響を知り、上手に使っていく術を皆さん、一緒に考えてみませんか？ 時間：1時間～1時間30分	看護学部 看護学科 肥田佳美
	○	住み慣れた自宅や地域で最後までどのように生きていきたいですか？	「介護保険」制度について知り、ご家族や地域の方々に自分は何ができるかを考えます。さらに、住み慣れた自宅や地域で最後までどのように生きていきたいか？などを考えてみる機会です。自分のことだけではなくて、家族のことも含めて考えてみましょう。	看護学部 看護学科 又吉忍
○	○	子どもが育つために必要なこと	子どもは、家族の中に生まれ、家族に育てられ、成長発達する存在です。子どもの成長発達ひとつひとつに注目してみると、どれ一つとっても、一人で勝手に育つものはないことに気づかされます。受講者の皆さんの今ある成長発達が、周囲の誰かとの相互作用によって獲得したものであること、周囲の誰かとの絶え間ない「かかわり」があって初めて成り立っていることを知ることで、自分や周囲の人に対して、少しでも興味と愛着が持てるようになれば嬉しいです。	看護学部 看護学科 安本卓也
○	○	子どもに必要な環境とは何か	子どもや家族の社会環境は日々変化してきます。子どもの健康問題は時代とともに変化し、より複雑化した課題も多く出てきています。子どもの健やかな成長、発達のめに必要な環境を考え行動する必要はあります。子どもと家族の状況を理解し支援するために、子どもの発達段階をふまえて子どもの権利を守りながら、社会環境等に必要なことについて、一緒に考えていきたいと　思います。	看護学部 看護学科 髙田理衣

オンライン	対面	出張講義題目	講義概要	担当者
○	○	大腸の病気と看護	大腸の病気が数多くあるが、特に大腸がんを患う方は、2019年日本の全悪性腫瘍の中で第1位である。さらに、2021年日本の大腸がんの死亡数は、男性で第2位、女性で第1位であることから、身近な病気である。そのような大腸の病気を患った方々への看護について、一緒に考えていきましょう。 可能曜日：相談次第 回数・日数：１回45～90分 場所：相手校 対象：中学生・高校生 必要な機材：PCからの画面を出力するプロジェクター、スクリーン	看護学部 看護学科 竹井留美